

令和 6 年度
長泉町住民意識調査報告書



長泉町

目 次

1. 調査概要	1
2. 調査結果	2
▼ あなたのことについて	2
I あなたの定住意識について	7
II あなたが持っている「長泉町の印象」について	12
III 今後のより良いまちづくりを進めていくための 「第5次総合計画の指標に関する項目」などについて	20
3. 自由意見のまとめ	48
4. 調査結果のまとめと分析	49
5. 調査票	51

1. 調査概要

調査目的

日常生活における町民の皆様の意識と行政に対する要望や評価を把握し、今後の町政運営に反映させていくために実施しました。

調査項目

▼ 回答者のことについて

- I あなたの定住意識について
- II あなたが持っている「長泉町の印象」について
- III 今後のより良いまちづくりを進めていくための「第5次総合計画の指標に関する項目」などについて

調査設計

- ・調査対象：長泉町在住の18歳以上の方
- ・抽出方法：無作為抽出
- ・対象者数：1,000人
- ・調査方法：対象者に調査票を郵送配付。
対象者は当該調査票に回答を記入の上郵送で返送、またはインターネット上の専用ウェブサイトにおいて回答を入力
- ・調査期間：令和6年8月26日（月）～令和6年9月17日（火）

調査結果

- ・発送数：1,000通
- ・有効回収数：560通
- ・有効回収率：56.0%

報告書を見る際の注意事項

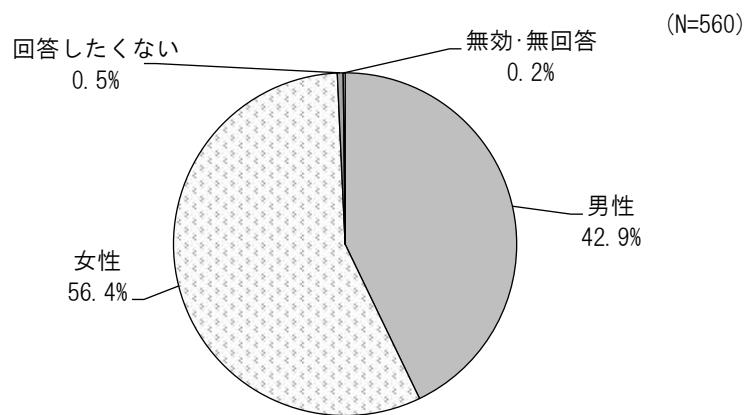
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基準とした百分率（%）で示しています。
- ・百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100%にならない場合があります。
- ・複数回答（1つの質問に2つ以上答えられる）が可能な質問では、回答割合の合計が100%を超える場合があります。
- ・質問や選択肢の文が長くなる場合、グラフやコメントにおいては一部省略した表記を用いていることがあります。

2. 調査結果

▼ あなたのことについて

性別

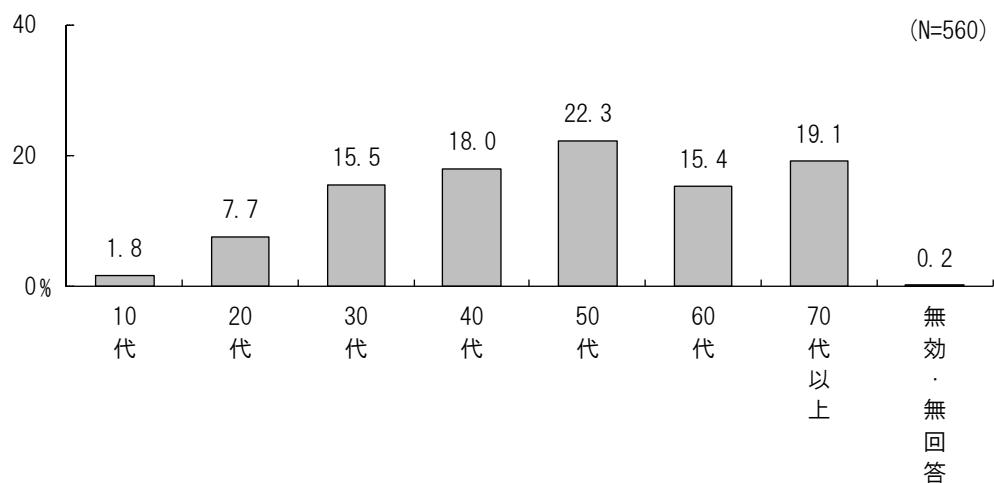
ア あなたの性別を教えてください。(該当する番号に1つ〇をつけてください)



性別については、「男性」が42.9%、「女性」が56.4%、「回答したくない」が0.5%となっています。

年齢（令和6年8月1日現在）

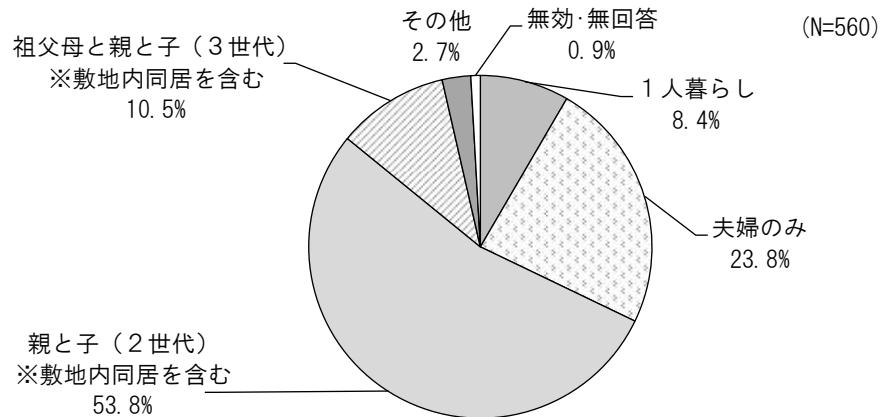
イ あなたの年齢を教えてください。【8月1日現在】(該当する番号に1つ〇をつけてください)



年齢（令和6年8月1日現在）については、「50代」が22.3%で最も多く、次いで「70代以上」が19.1%、「40代」が18.0%などとなっています。

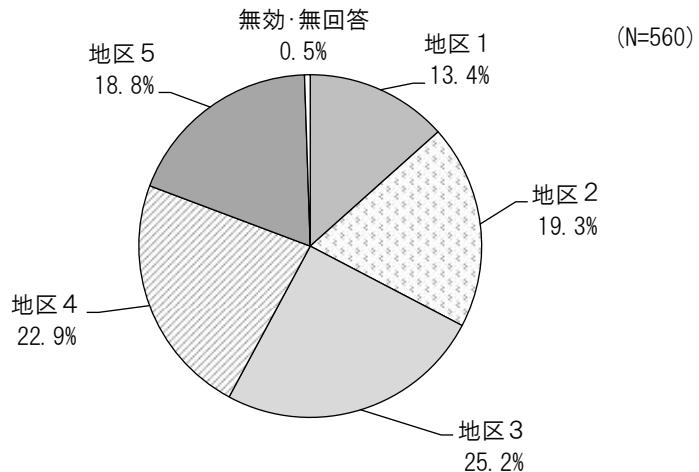
世帯状況

ウ あなたの世帯状況を教えてください。(該当する番号に1つ〇をつけてください)



世帯状況については、「親と子（2世代）※敷地内同居を含む」が53.8%で最も多く、次いで「夫婦のみ」が23.8%、「祖父母と親と子（3世代）※敷地内同居を含む」が10.5%、「1人暮らし」が8.4%などとなっています。

エ お住まいの地域を教えてください。(お住まいの地区に1つ〇をつけてください)

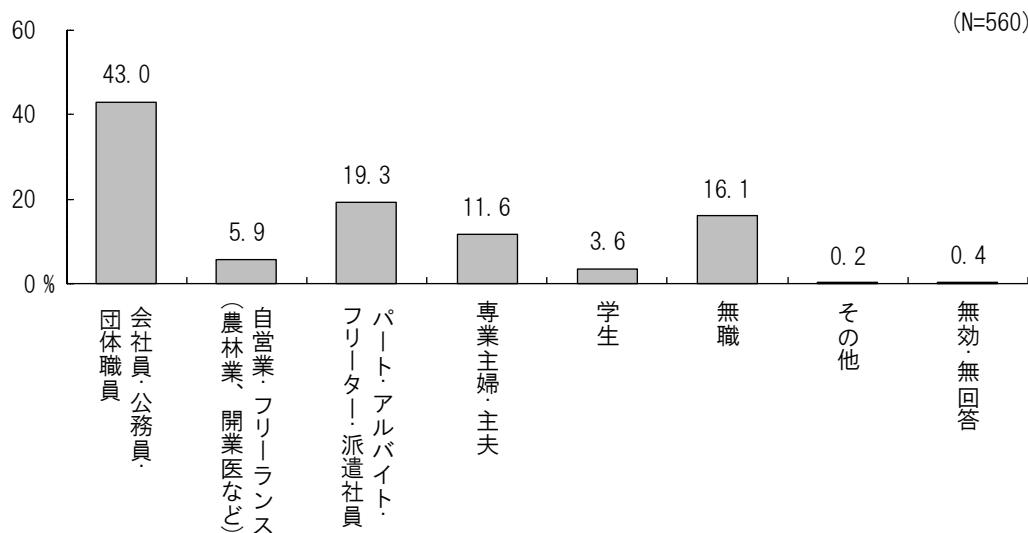


地区1	元長窪、上長窪、屋代住宅、下長窪、池田、尾尻住宅、谷津
地区2	南一色、東ベ南一色、納米里、駿河平、八分平
地区3	上土狩、惣ヶ原、エンゼル、シャリエ中土狩、中土狩、東
地区4	荻窪、新屋町上、新屋町中、新屋町下、鮎壺、駅上、駅中、駅下、薄原上、薄原下、西、原、シャルマン、シャリエ南、シャリエ東
地区5	三軒家、エンゼル西、グランツ、杉原、原分、高田、竹原、シャルマン竹原、本宿

自治会については、「地区3」が25.2%で最も多く、次いで「地区4」が22.9%、「地区2」が19.3%などとなっています。

職業

才 あなたの職業を教えてください。(複数該当する場合は、主な番号に1つ〇をつけてください)

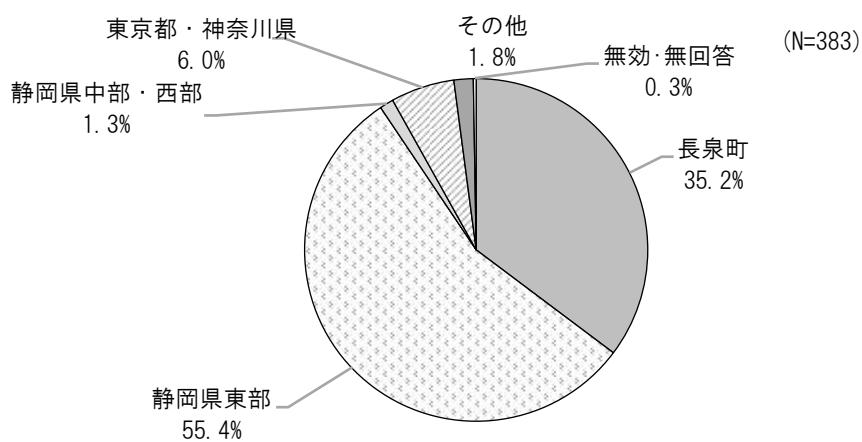


職業については、「会社員・公務員・団体職員」が43.0%で最も多く、次いで「パート・アルバイト・フリーター・派遣社員」が19.3%、「無職」が16.1%などとなっています。

勤務地

※現在働いている方にお伺いします。

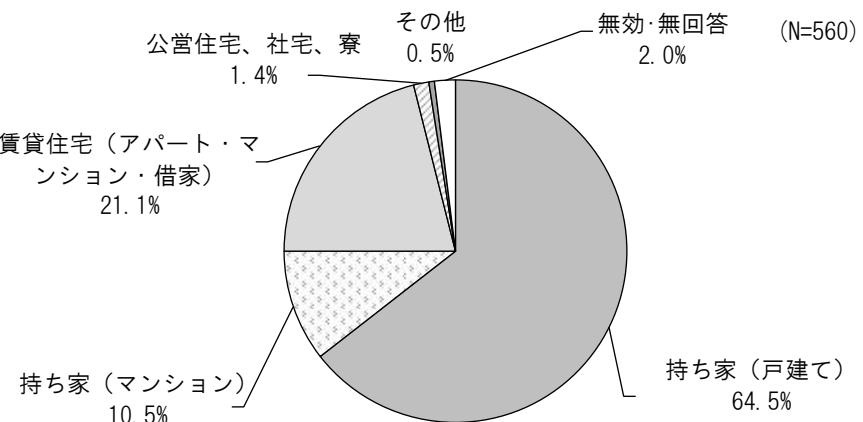
才 現在の勤務地を教えてください。(該当する番号に1つ〇をつけてください)



勤務地については、「長泉町」が35.2%、「静岡県東部」が55.4%などとなっています。また、この2つの選択肢の合計が全体の約9割を占めています。

住まいの形態

キ あなたのお住まいの形態を教えてください。(該当する番号に1つ〇をつけてください)

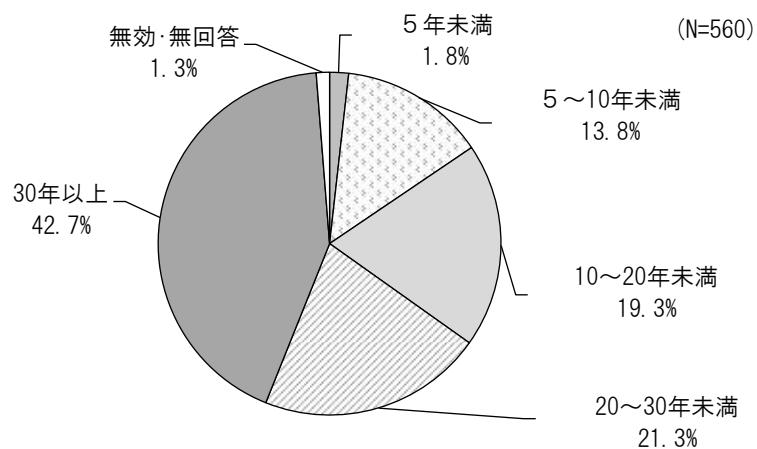


住まいの形態については、「持ち家(戸建て)」が64.5%、「賃貸住宅(アパート・マンション・借家)」が21.1%、「持ち家(マンション)」が10.5%などとなっています。

長泉町での居住年数

ク 長泉町にお住まいの年数を教えてください。(該当する番号に1つ〇をつけてください)

<通算年数をお答えください。一時的に町外に住んだ時期は除きます。>

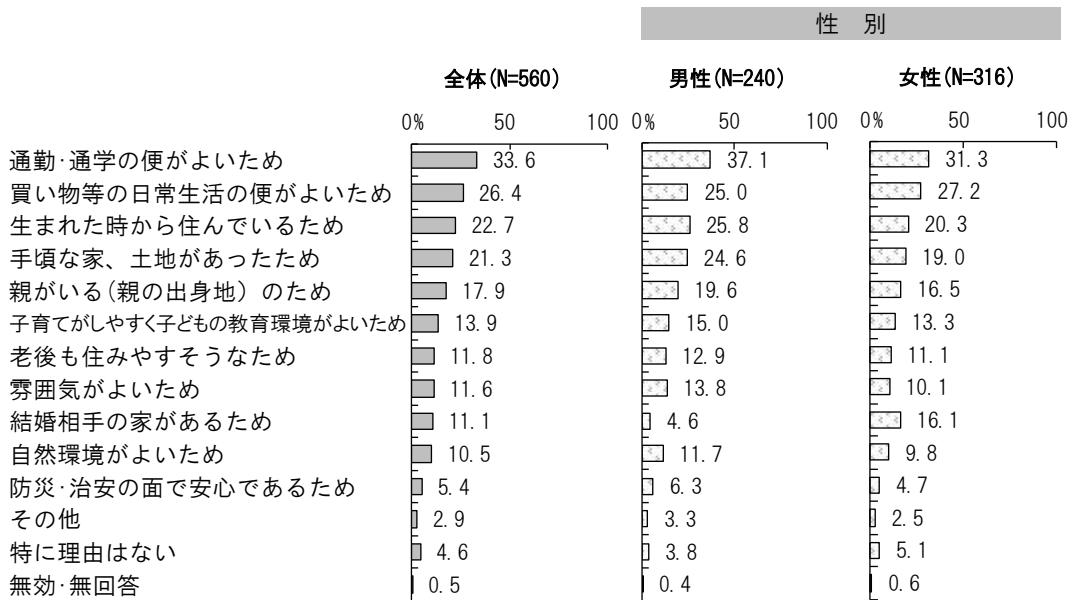


長泉町での居住年数については、「30年以上」が42.7%で最も多く、次いで「20～30年未満」が21.3%、「10～20年未満」が19.3%などとなっています。

I あなたの定住意識について

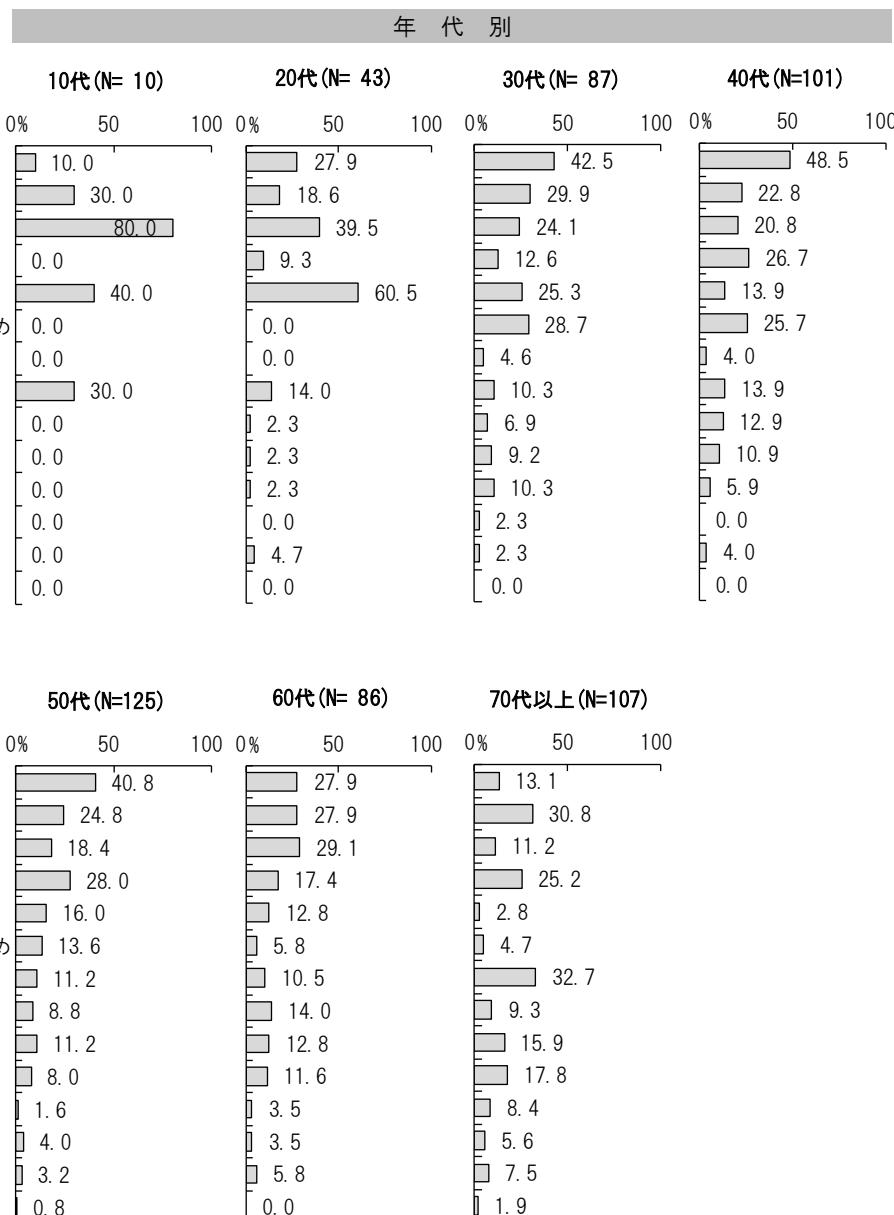
現在の地区に住んでいる理由

問1 現在の地区にお住まいの理由は何ですか。（該当する番号に3つ以内で○をつけてください）



* グラフ内の選択肢「買い物等の日常生活の便がよいため」は、スペースの都合上、「買い物等（通勤・通学を除く）の日常生活の便がよいため」を省略して表示しています。

現在の地区に住んでいる理由については、「通勤・通学の便がよいため」が33.6%で最も多く、次いで「買い物等の日常生活の便がよいため」が26.4%、「生まれた時から住んでいるため」が22.7%、「手頃な家・土地があつたため」が21.3%などとなっています。また、これら4つの選択肢において割合が20%を超えています。

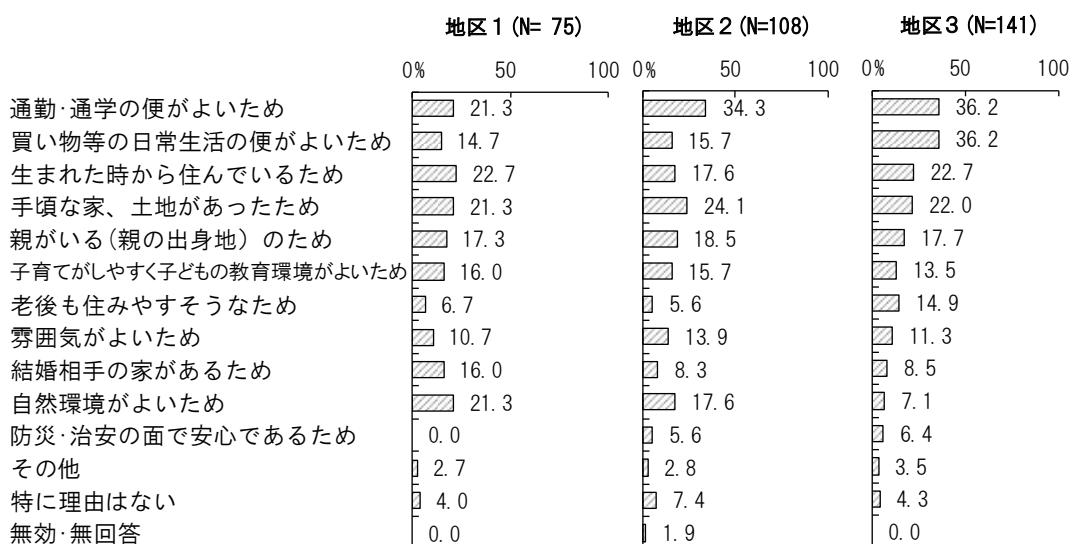


* グラフ内の選択肢「買い物等の日常生活の便がよいため」は、スペースの都合上、「買い物等（通勤・通学を除く）の日常生活の便がよいため」を省略して表示しています。

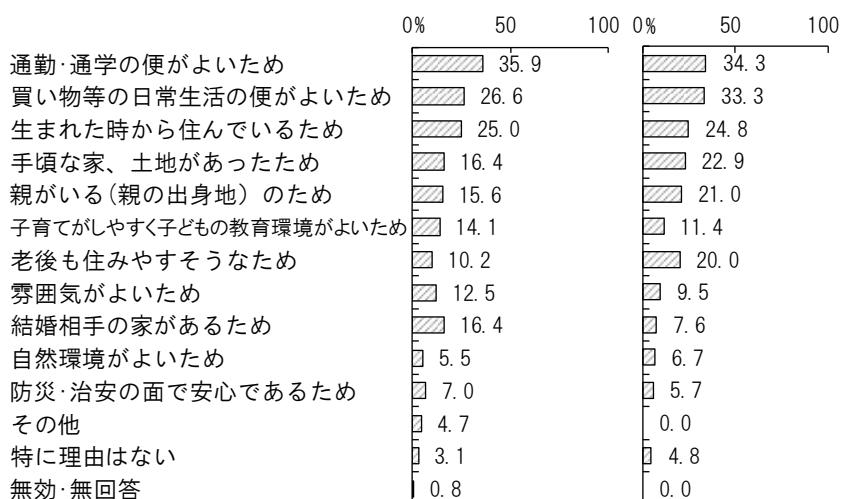
年代別にみると、10代、20代では「生まれた時から住んでいるため」、「親がいる（親の出身地）のため」の割合がそれぞれ高くなっていますが、30代では「通勤・通学の便がよいため」、「買い物等の日常生活の便がよいため」、40代、50代では「通勤・通学の便がよいため」、「手頃な家、土地があったため」、60代では「生まれた時から住んでいるため」、「通勤・通学の便がよいため」、「買い物等の日常生活の便がよいため」がそれぞれ上位となっています。

なお、「子育てがしやすく子どもの教育環境がよいため」は、30代で28.7%、40代で25.7%となっており、他の年代より割合が高くなっています。

居住地区別



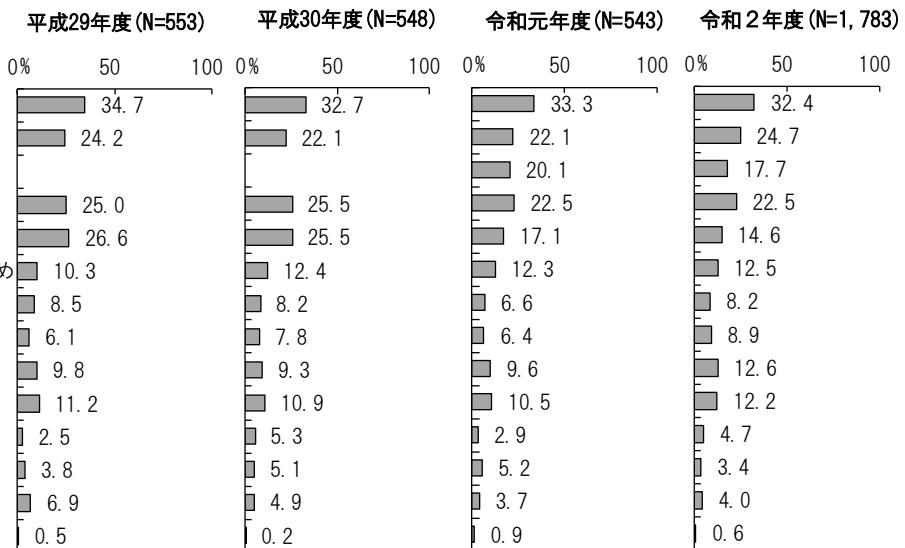
地区4 (N=128) 地区5 (N=105)



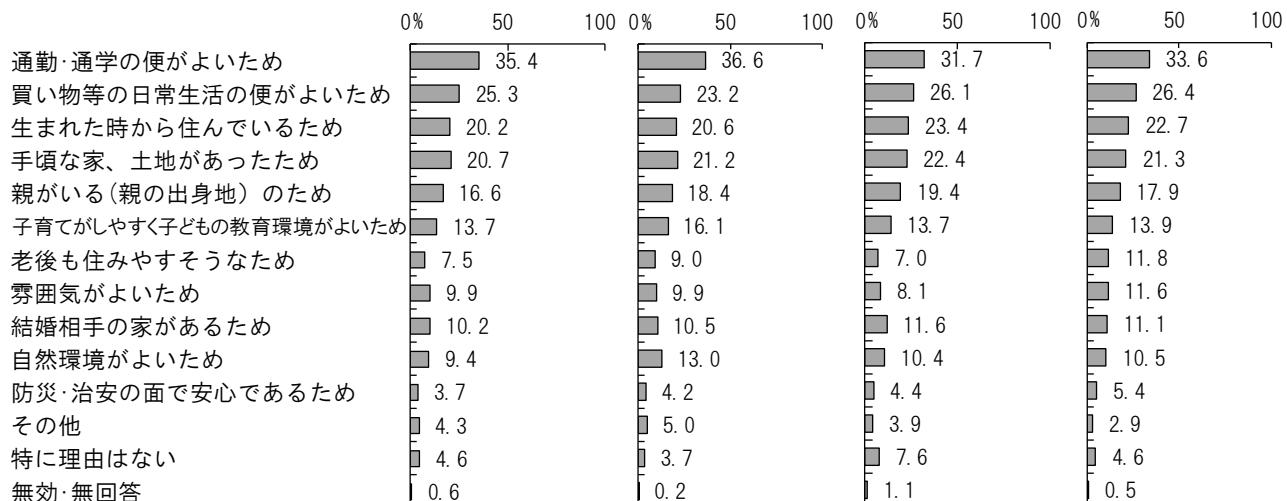
* グラフ内の選択肢「買い物等の日常生活の便がよいため」は、スペースの都合上、「買い物等（通勤・通学を除く）の日常生活の便がよいため」を省略して表示しています。

居住地区別にみると、地区2、地区3、地区4、地区5では「通勤・通学の便がよいため」の割合が30%を超え、地区3、地区4、地区5では「買い物等の日常生活の便がよいため」の割合が25%を超えています。また、「自然環境がよいため」の割合は地区1、地区2で15%を超えています。一方、「子育てがしやすく子どもの環境がよいため」の割合は各地区とも10%台で、地区間の差は小さくなっています。

経年比較



令和3年度 (N=628) 令和4年度 (N=598) 令和5年度 (N=568) 令和6年度 (N=560)



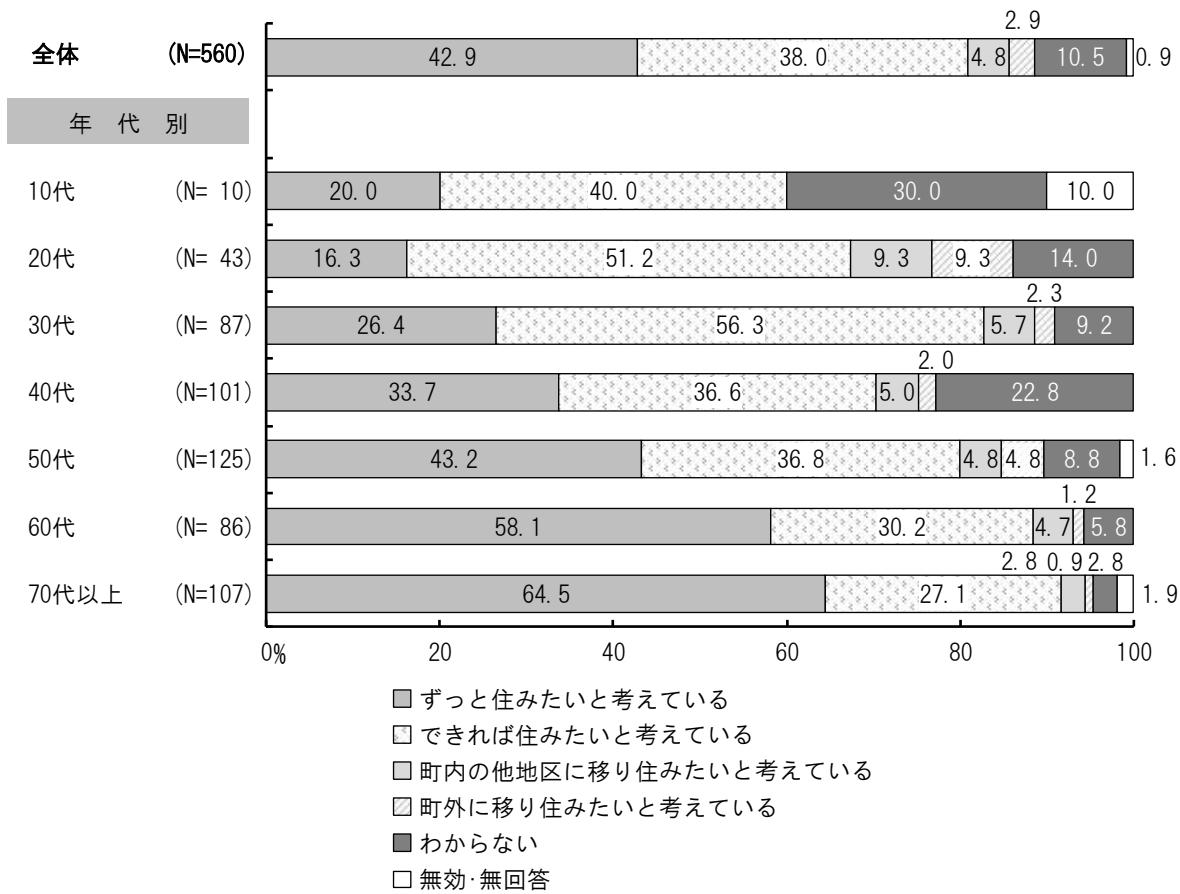
※「生まれた時から住んでいるため」は、令和元年度から追加された選択肢です。

* グラフ内の選択肢「買い物等の日常生活の便がよいため」は、スペースの都合上、「買い物等（通勤・通学を除く）の日常生活の便がよいため」を省略して表示しています。

現在の地区における継続居住意向

問2 あなたは現在の地区に、今後もずっと住みたいとお考えですか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)



現在の地区における居住意向については、「ずっと住みたいと考えている」の割合が 42.9%で最も高く、次いで「できれば住みたいと考えている」が 38.0%、「町内の他地区に移り住みたいと考えている」が 4.8%、「町外に移り住みたいと考えている」が 2.9%などとなっています。

年代別にみると、50 代以上では「ずっと住みたいと考えている」の割合が最も高く、かつ、年代が上になるほどその割合は高くなっています。一方、20 代では 9.3%が「町外に移り住みたいと考えている」としています。また、「わからない」が 10 代で 30.0%、20 代で 14.0%、40 代で 22.8%とそれぞれ 10%を超える、他の年代より割合が高くなっています。

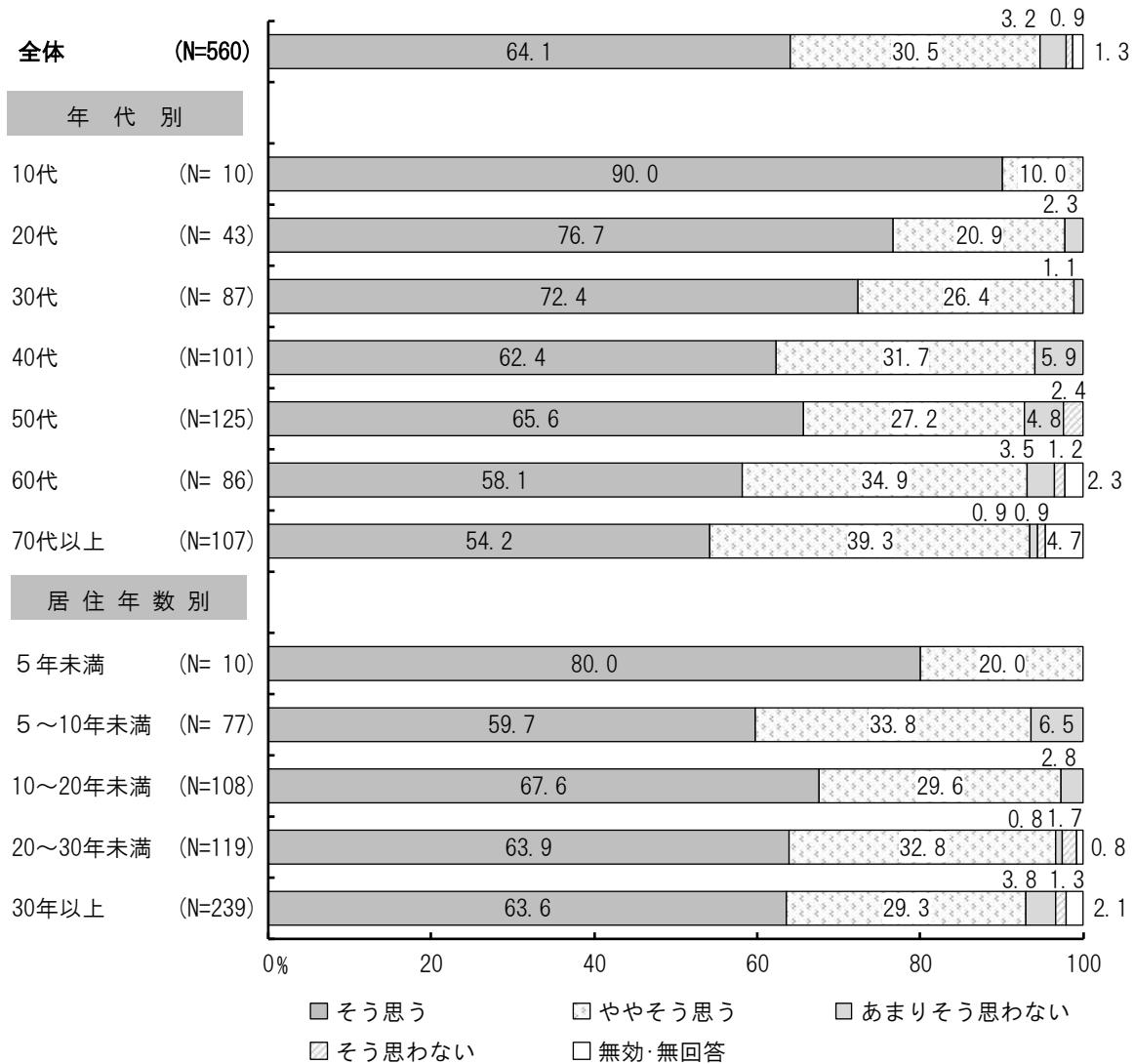
Ⅱ あなたが持っている「長泉町の印象」について

長泉町の印象に対する満足状況

問3 長泉町について（以下の1～8の項目）お答えください。

（それぞれの質問項目について、該当する番号に1つ〇をつけてください）

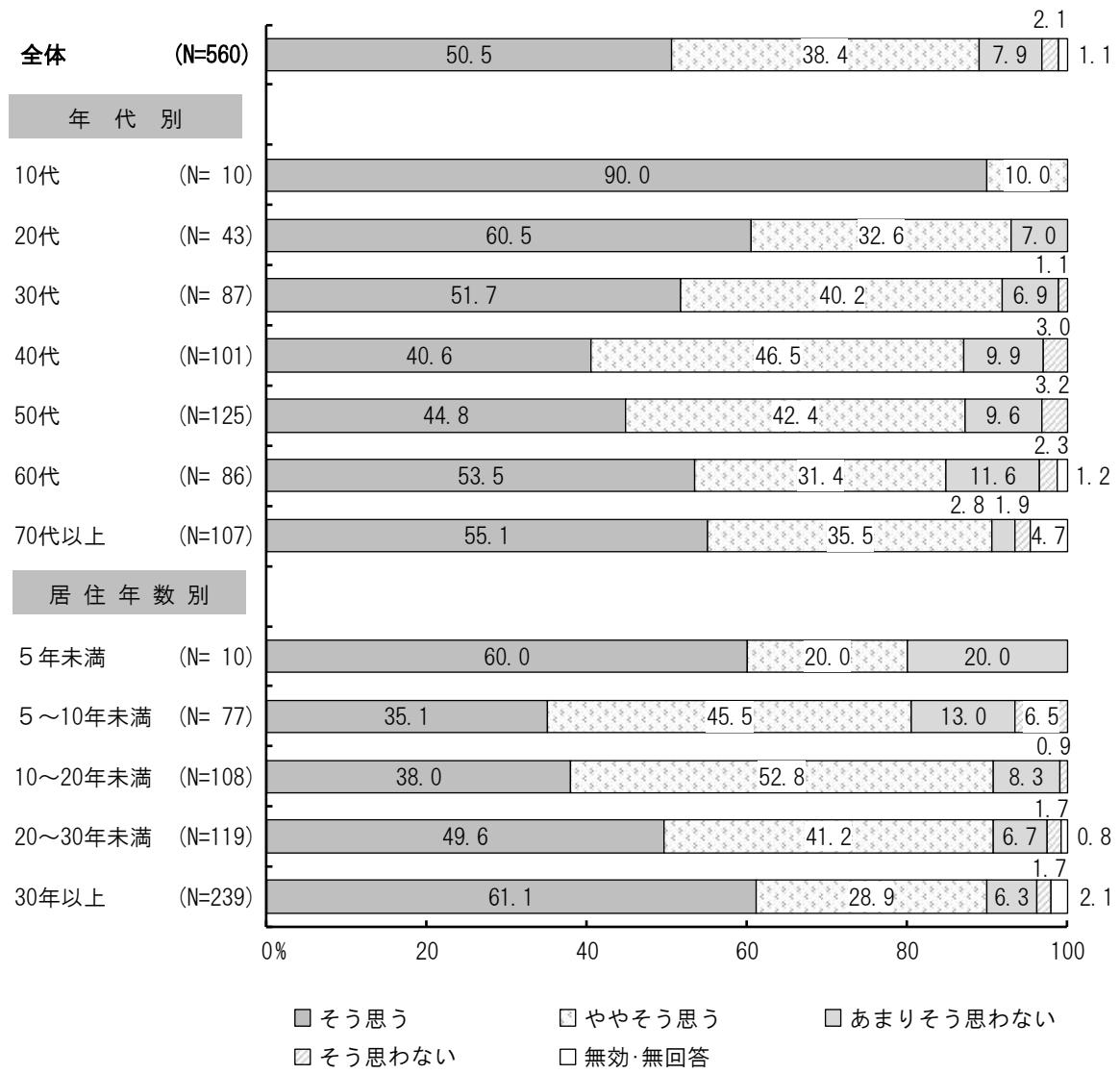
1. イメージの良い町である



「イメージの良い町である」については、「そう思う」が64.1%、「ややそう思う」が30.5%、「あまりそう思わない」が3.2%、「そう思わない」が0.9%となっています。また、『思う』（「そう思う」+「ややそう思う」の割合の合計、以下も同じ）は94.6%、『思わない』（「あまりそう思わない」+「そう思わない」の割合の合計、以下も同じ）は4.1%となっています。

年代別にみると、『思う』の割合はいずれも90%を超えていましたが、上の年代になるほど「そう思う」の割合が低下し、「ややそう思う」の割合が上昇する傾向がみられます。

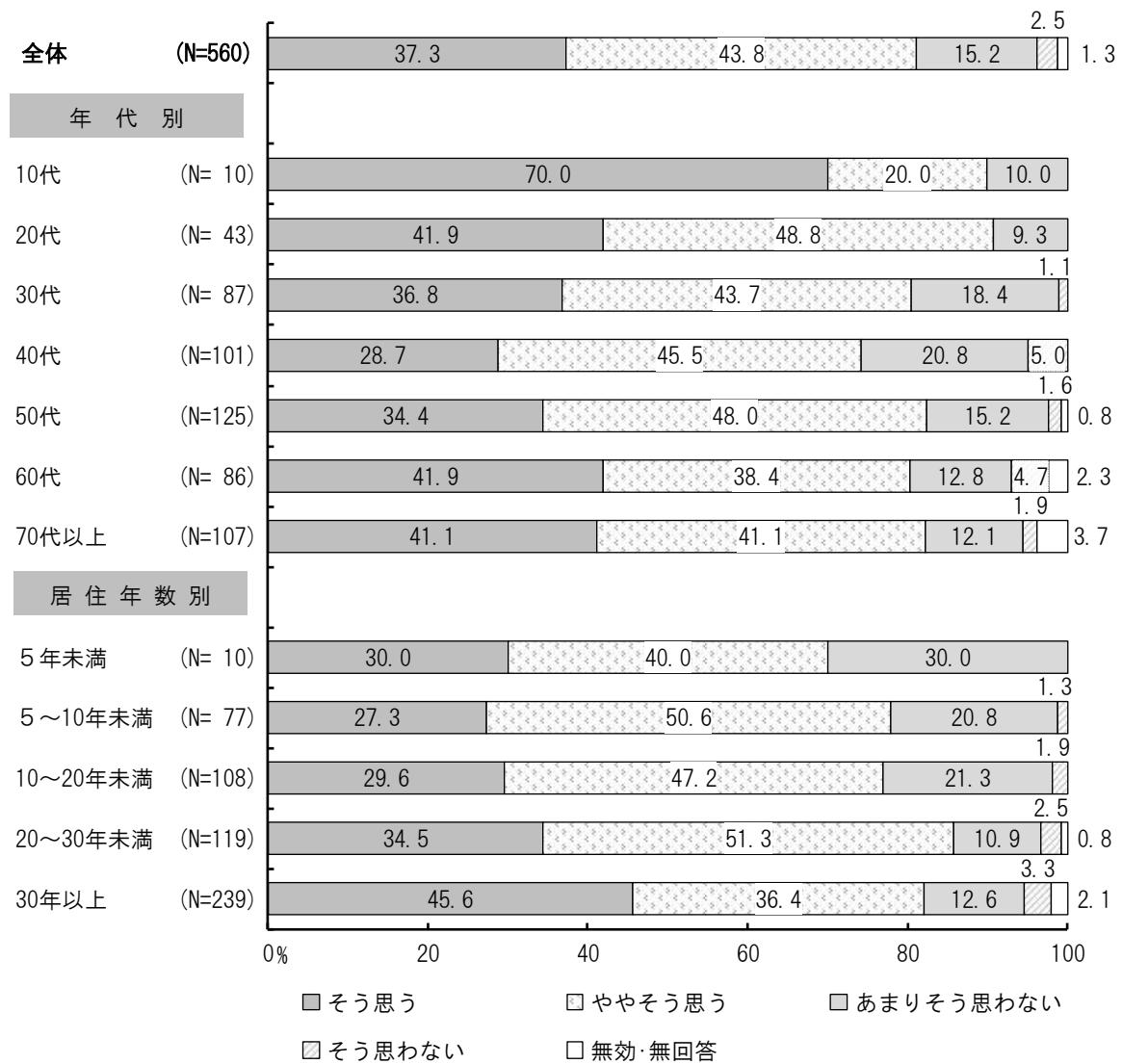
2. 愛着を持っている



「愛着を持っている」については、「そう思う」が 50.5%、「ややそう思う」が 38.4%、「あまりそう思わない」が 7.9%、「そう思わない」が 2.1% となっています。また、『思う』は 88.9%、『思わない』は 10.0% となっています。

年代別にみると、『思う』の割合はいずれも 80% を超えていますが、40 代、50 代では「そう思う」の割合が 40% 台と他の年代よりやや低くなっています。一方、居住年数別にみると、5 年未満を除いて、居住年数が長くなるほど「そう思う」の割合が上昇しています。

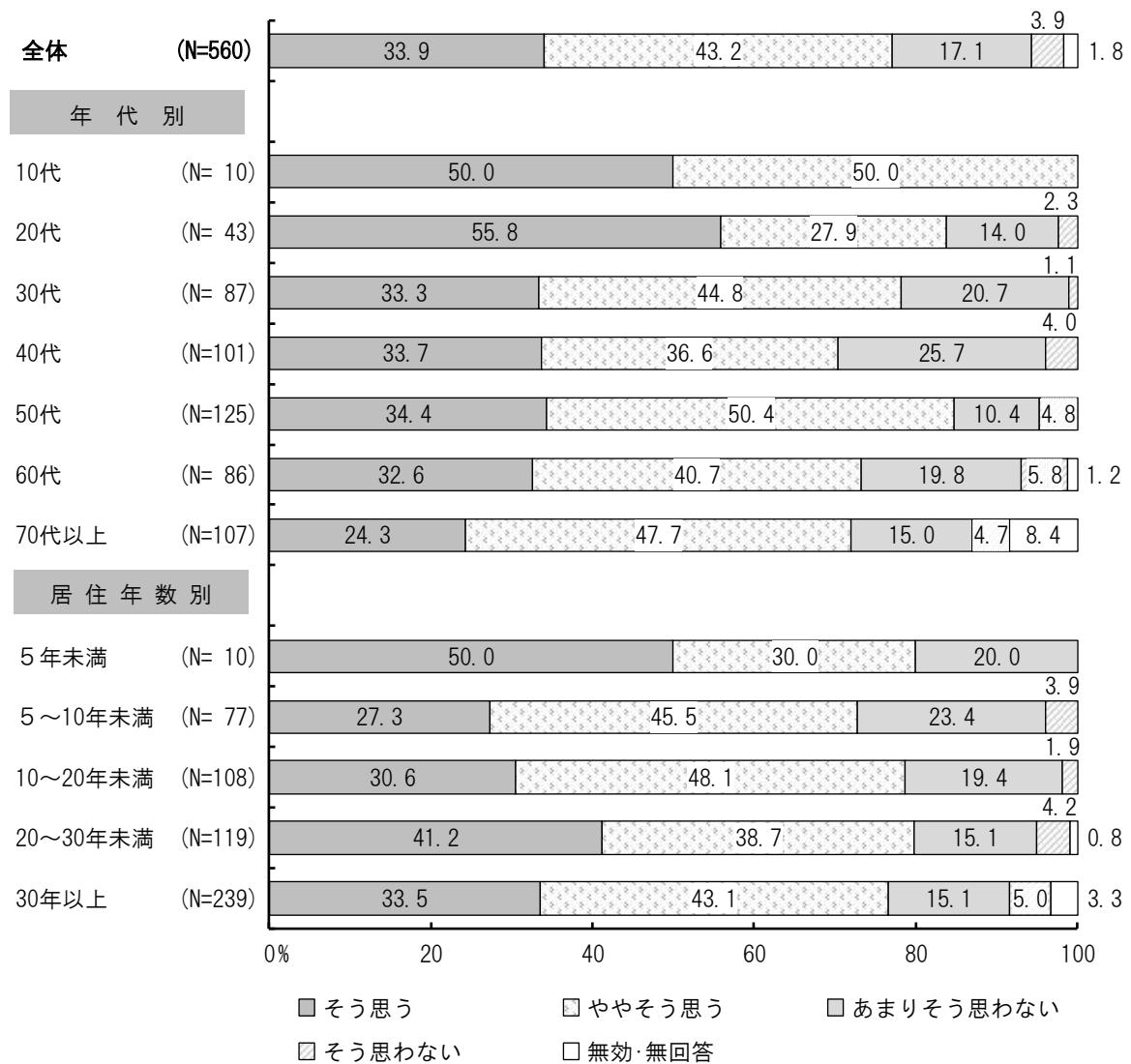
3. 住んでいることに誇りを持っている



「住んでいることに誇りを持っている」については、「そう思う」が 37.3%、「ややそう思う」が 43.8%、「あまりそう思わない」が 15.2%、「そう思わない」が 2.5%となっています。また、『思う』は 81.1%、『思わない』は 17.7%となっています。

年代別にみると、20 代～50 代において「ややそう思う」の割合が「そう思う」の割合を上回っています。

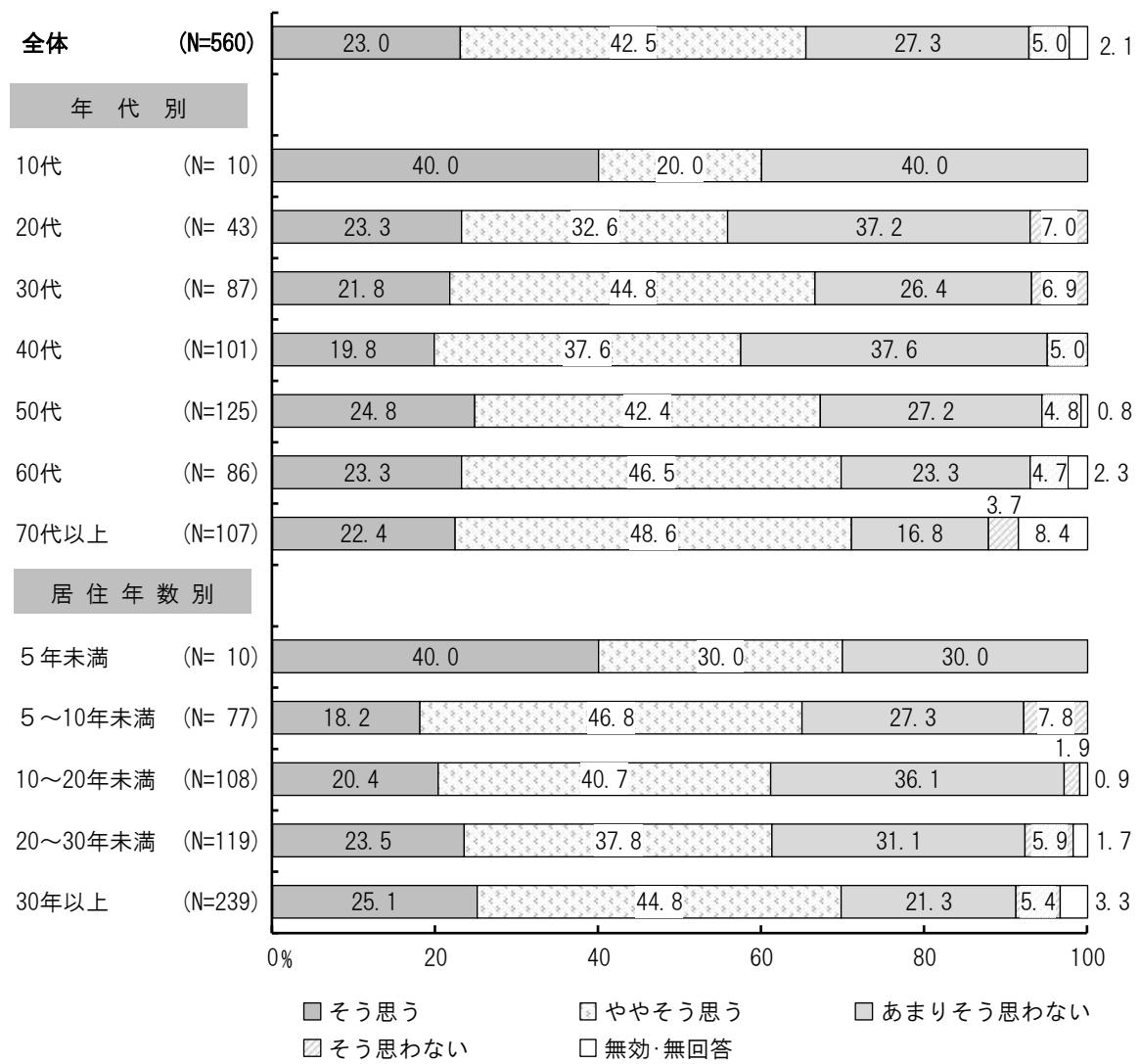
4. 居住について、町外の友人や知人に対して勧めたい



「居住について、町外の友人や知人に対して勧めたい」については、「そう思う」が 33.9%、「ややそう思う」が 43.2%、「あまりそう思わない」が 17.1%、「そう思わない」が 3.9%となっています。また、『思う』は 77.1%、『思わない』は 21.0%となっています。

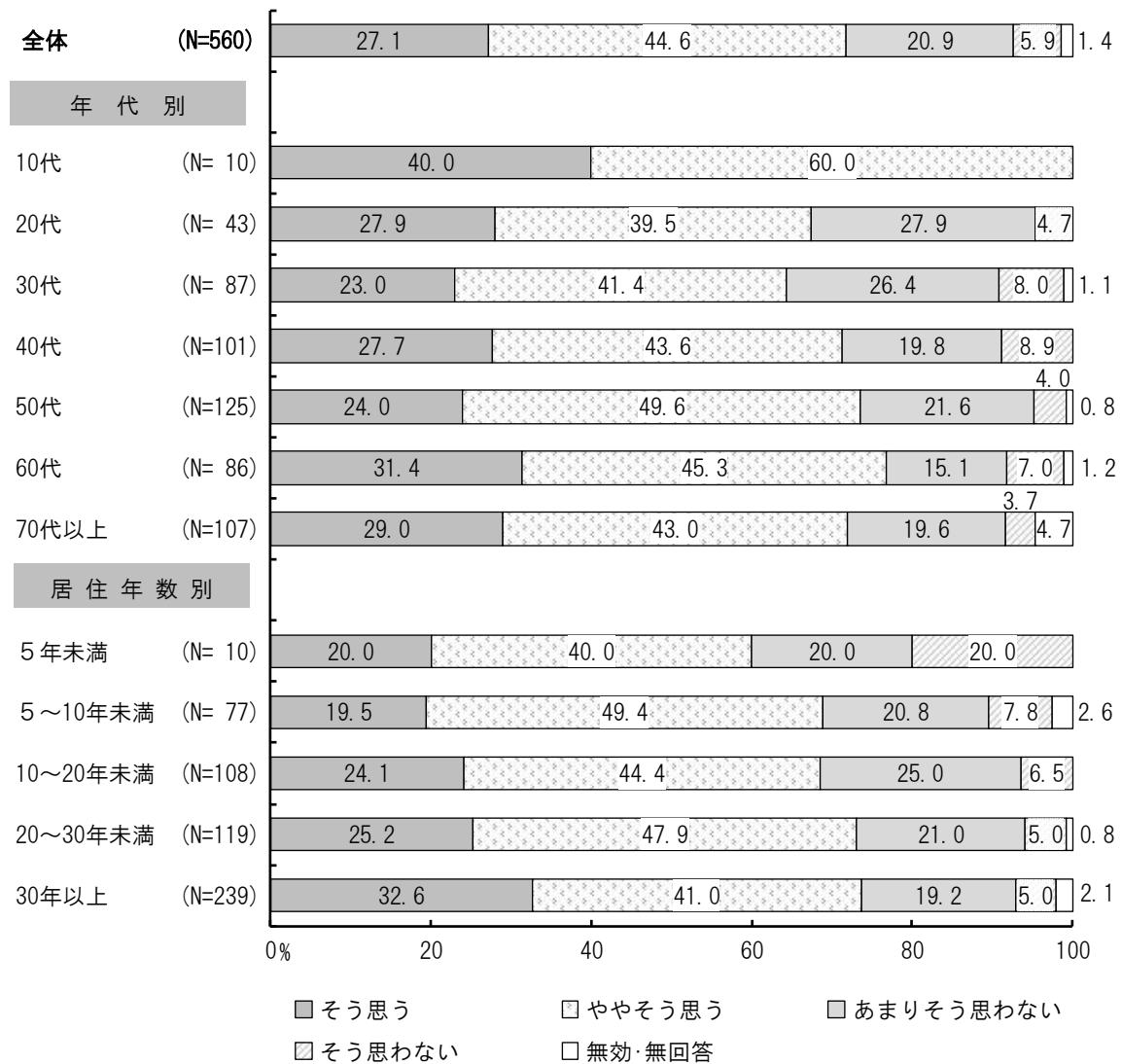
年代別にみると、『思う』の割合は各年代で 70% を超えています。ただし、「そう思う」の割合についてみると 10 代、20 代では 50% 以上であるのに対し、30 代～60 代では 30% 台、70 代以上では 20% 台となっています。

5. 来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい



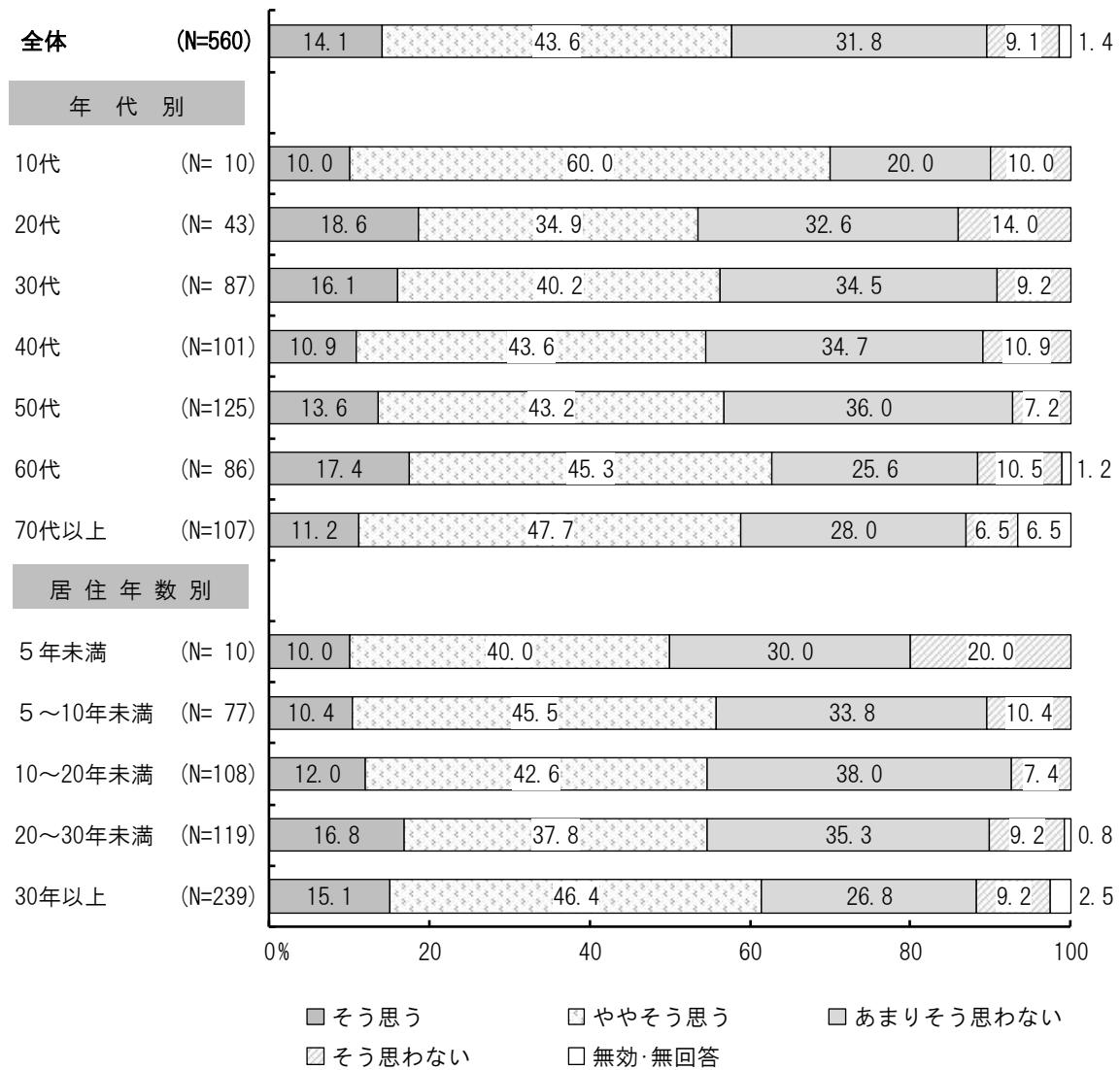
「来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい」については、「そう思う」が 23.0%、「ややそう思う」が 42.5%、「あまりそう思わない」が 27.3%、「そう思わない」が 5.0%となっています。また、『思う』は 65.5%、『思わない』は 32.3%となっています。

6. 町外の友人や知人などから羨ましいと思われる



「町外の友人や知人などから羨ましいと思われる」については、「そう思う」が 27.1%、「ややそう思う」が 44.6%、「あまりそう思わない」が 20.9%、「そう思わない」が 5.9%となっています。また、『思う』は 71.7%、『思わない』は 26.8%となっています。

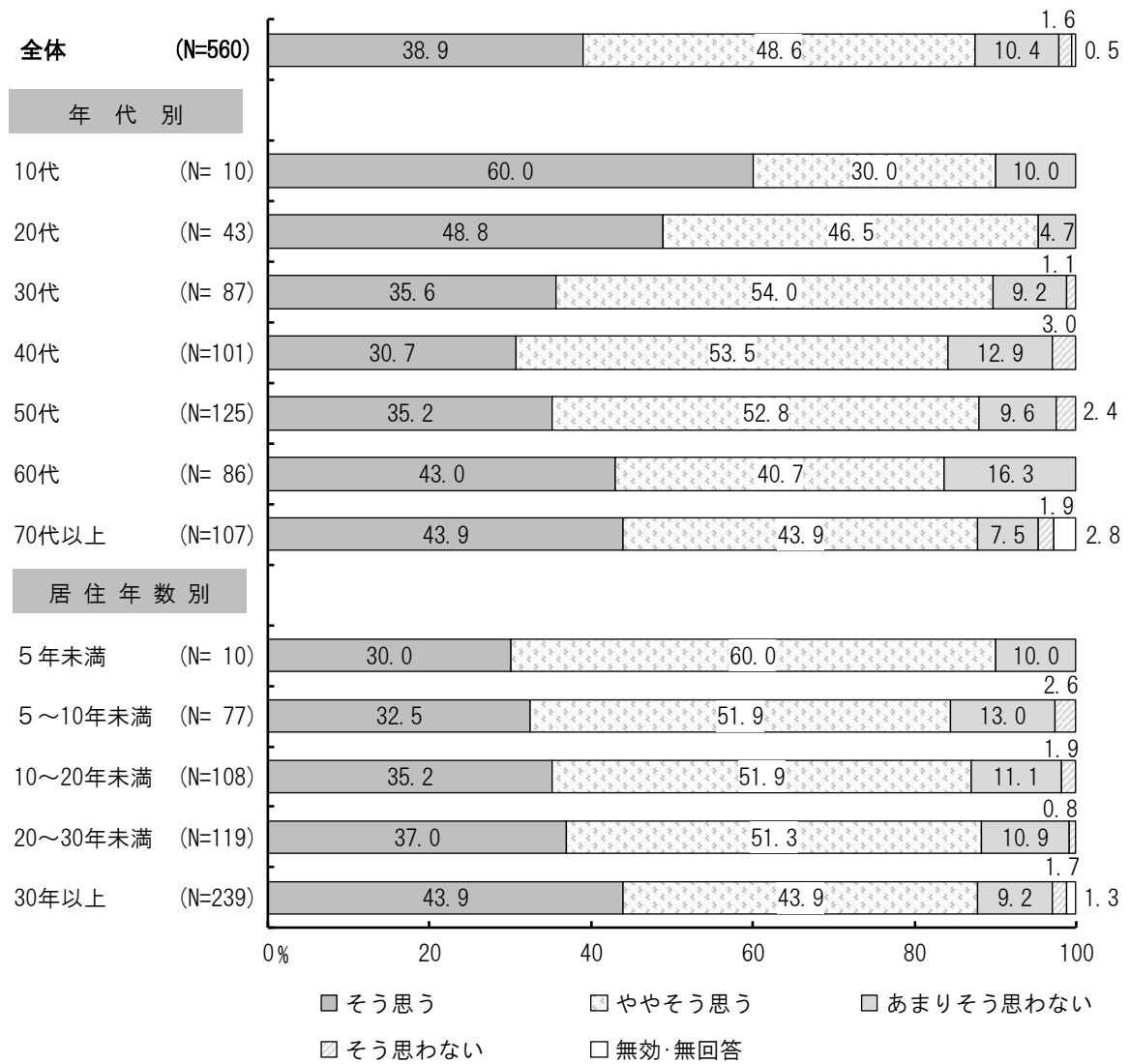
7. 町の魅力や良いところを積極的に発信している



「町の魅力や良いところを積極的に発信している」については、「そう思う」が 14.1%、「ややそう思う」が 43.6%、「あまりそう思わない」が 31.8%、「そう思わない」が 9.1% となっています。また、『思う』は 57.7%、『思わない』は 40.9% となっています。

年代別にみると、20 代～50 代では『思う』割合と『思わない』割合の差が 10% 台かそれ以下にとどまり、60 代や 70 代以上と比較してやや低くなっています。また、居住年数別では「5 年未満」では『思う』と『思わない』が同じ割合、「5～10 年未満」から「20 年～30 年未満」では『思う』と『思わない』の差がいずれも 10% 程度で、「30 年以上」の 25.5% より低くなっています。

8. 長泉町での今の生活に満足している



「長泉町での今の生活に満足している」については、「そう思う」が 38.9%、「ややそう思う」が 48.6%、「あまりそう思わない」が 10.4%、「そう思わない」が 1.6%となっています。また、『思う』は 87.5%、『思わない』は 12.0%となっています。

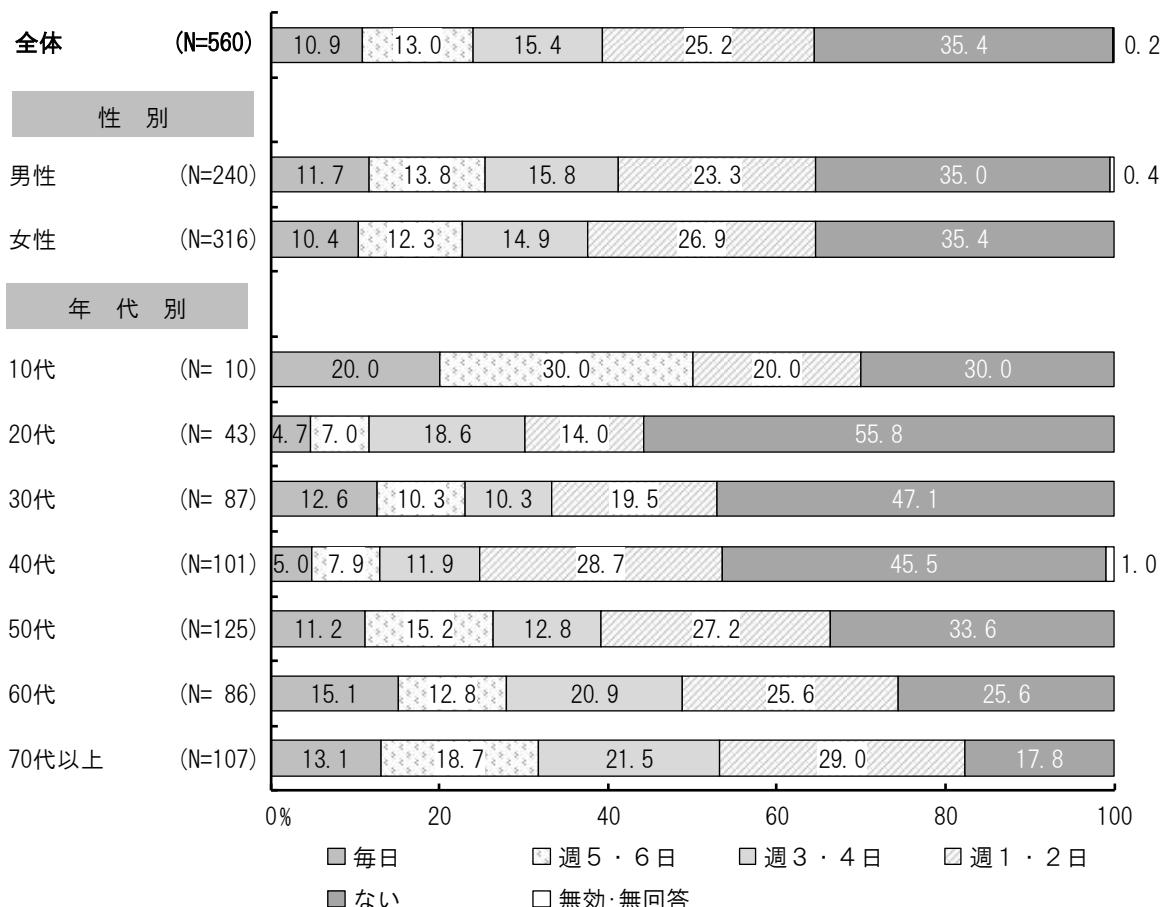
年代別にみると、『思う』の割合は、いずれも 80%を超えています。ただし、「そう思う」の割合は 30 代～50 代でいずれも 30%台、うち 40 代では 30.7%で、他の年代よりやや低くなっています。

一方、居住年数別でみると、『思う』の割合はいずれも 80%を超えていましたが、居住年数が長くなるほど「そう思う」の割合が上昇していく傾向がみられます。

III 今後より良いまちづくりを進めていくための「第5次総合計画の指標に関する項目」などについて

10分以上連続した健康づくりをする週あたりの日数

問4 あなたは平均的な1週間で10分以上連続した健康づくり（ウォーキングや体操など）をすることは何日ありますか。（該当する番号に1つ〇をつけてください）



10分以上連続した健康づくりをする週あたりの日数については、「ない」の割合が35.4%と最も高く、次いで「週1・2日」が25.2%、「週3・4日」が15.4%などとなっています。

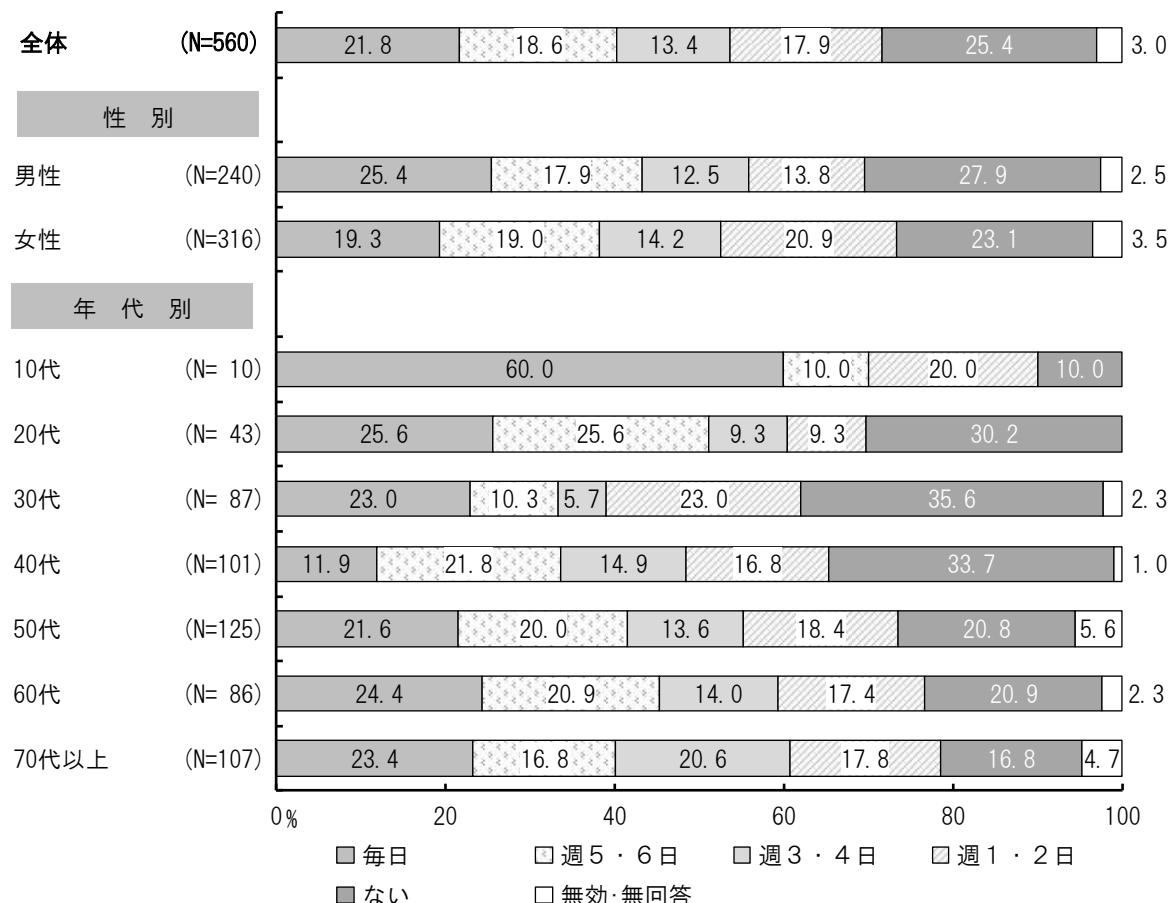
年代別では、20代では「ない」が55.8%と半数を超えていましたが、30代以上では年代が上になると「ない」の割合が低下し、何らかの健康づくりをしている人の割合が上昇しています。

10分以上続けて歩く週あたりの日数

問5 あなたは平均的な1週間で10分以上続けて歩くことは何日ありますか。

(※「歩く」とは、仕事や日常生活で歩くこと、ある場所からある場所へ移動すること、あるいは趣味や運動としてのウォーキング、散歩などを含みます。)

(該当する番号に1つ〇をつけてください)



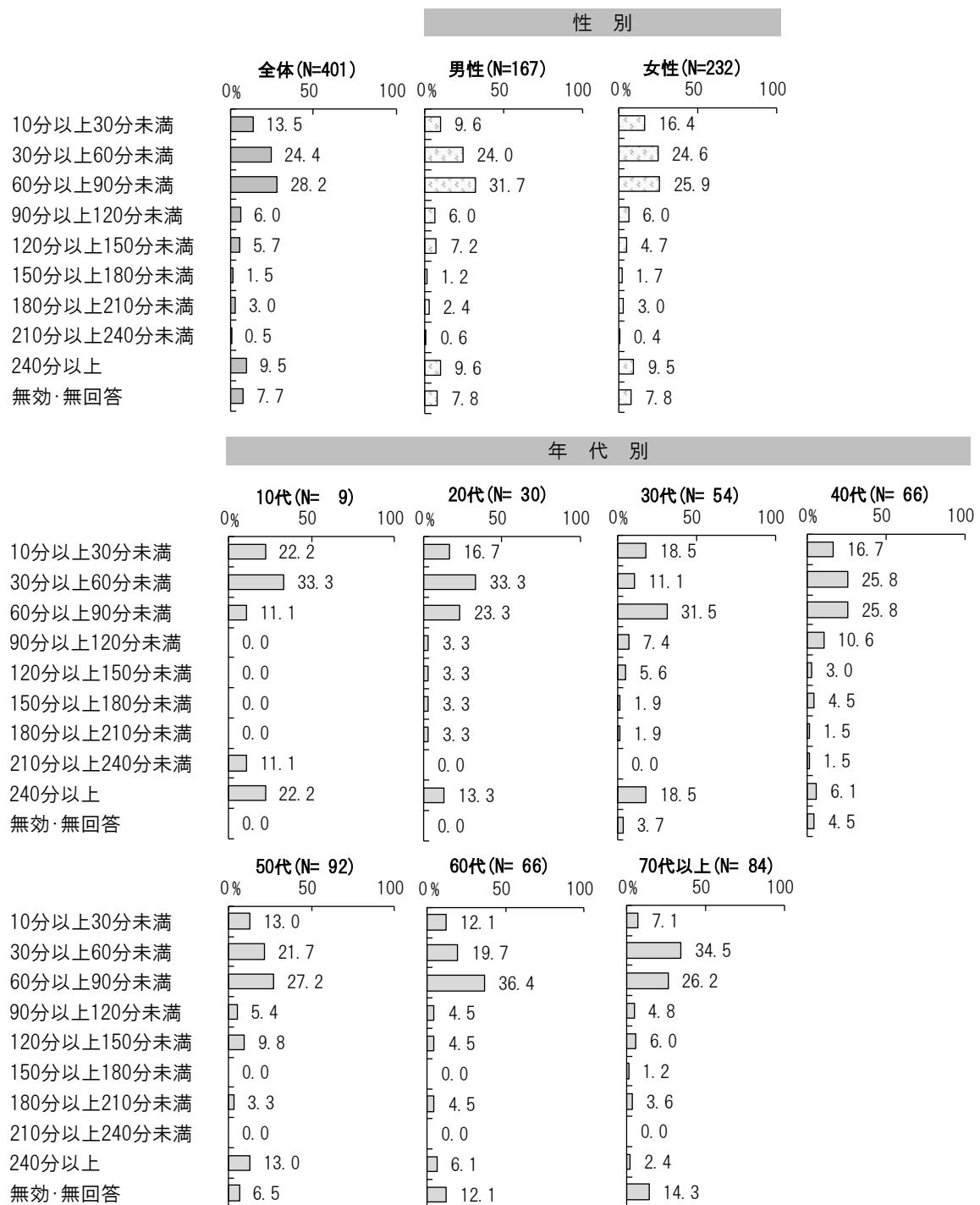
10分以上続けて歩く週あたりの日数については、「ない」の割合が25.4%と最も高く、次いで「毎日」が21.8%、「週5・6日」が18.6%などとなっています。

年代別では、「ない」が30代で35.6%と最も高くなっていますが、40代以上では年代が上になると「ない」の割合が低下する傾向がみられます。

歩行時間

※問5で「毎日」、「週5・6日」、「週3・4日」、「週1・2日」とお答えの方にお伺いします。

補問5－1 1日の平均的な歩行時間をお答えください。

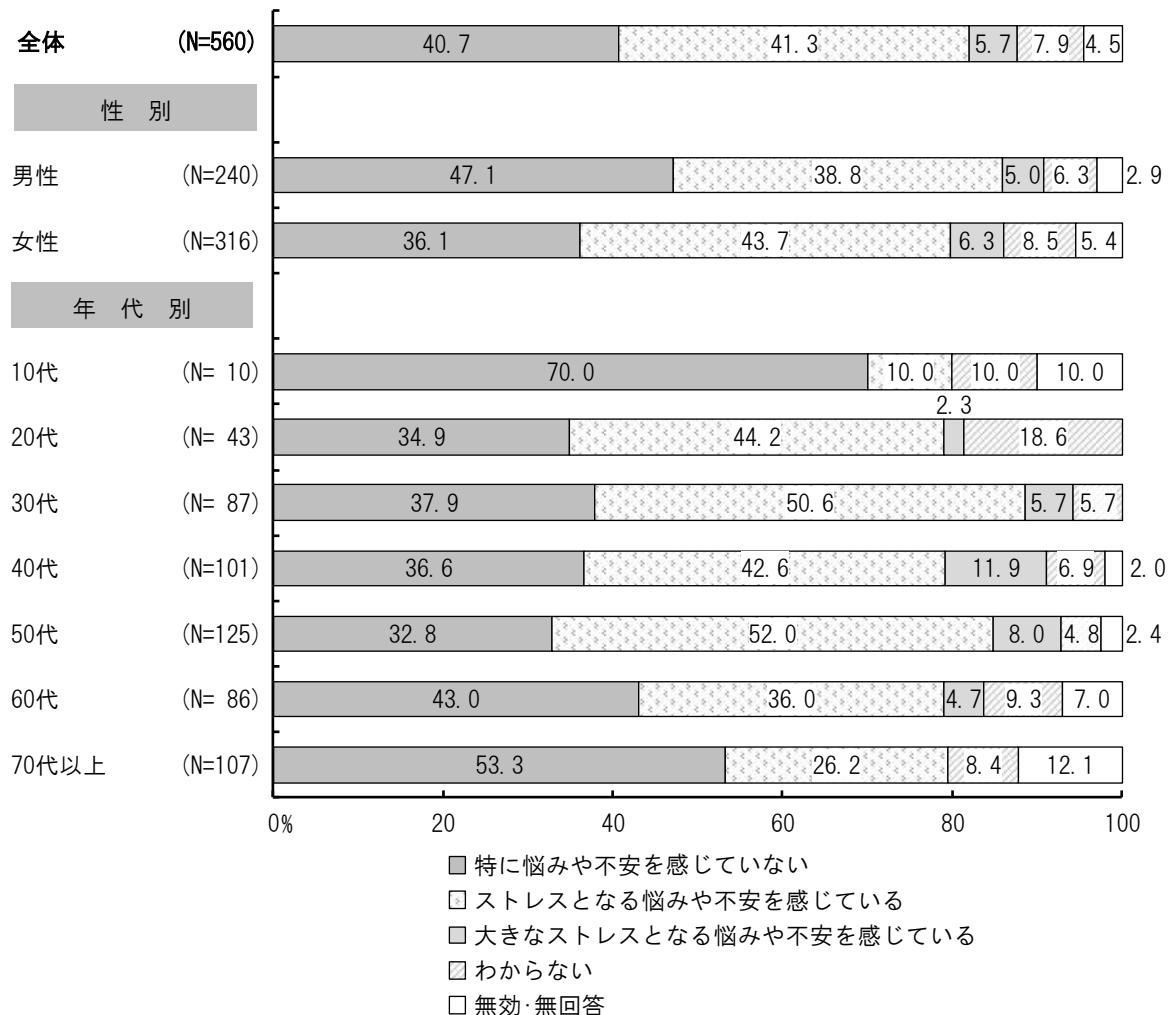


1日の平均的な歩行時間については、「60分以上90分未満」の割合が28.2%と最も高く、次いで「30分以上60分未満」が24.4%、「10分以上30分未満」が13.5%などとなっています。また、これら3つの選択肢を合計した割合が全体の66.1%を占めています。

生活の中での悩みや不安の有無

問6 あなたは普段生活する中で、悩みや不安を感じていますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)



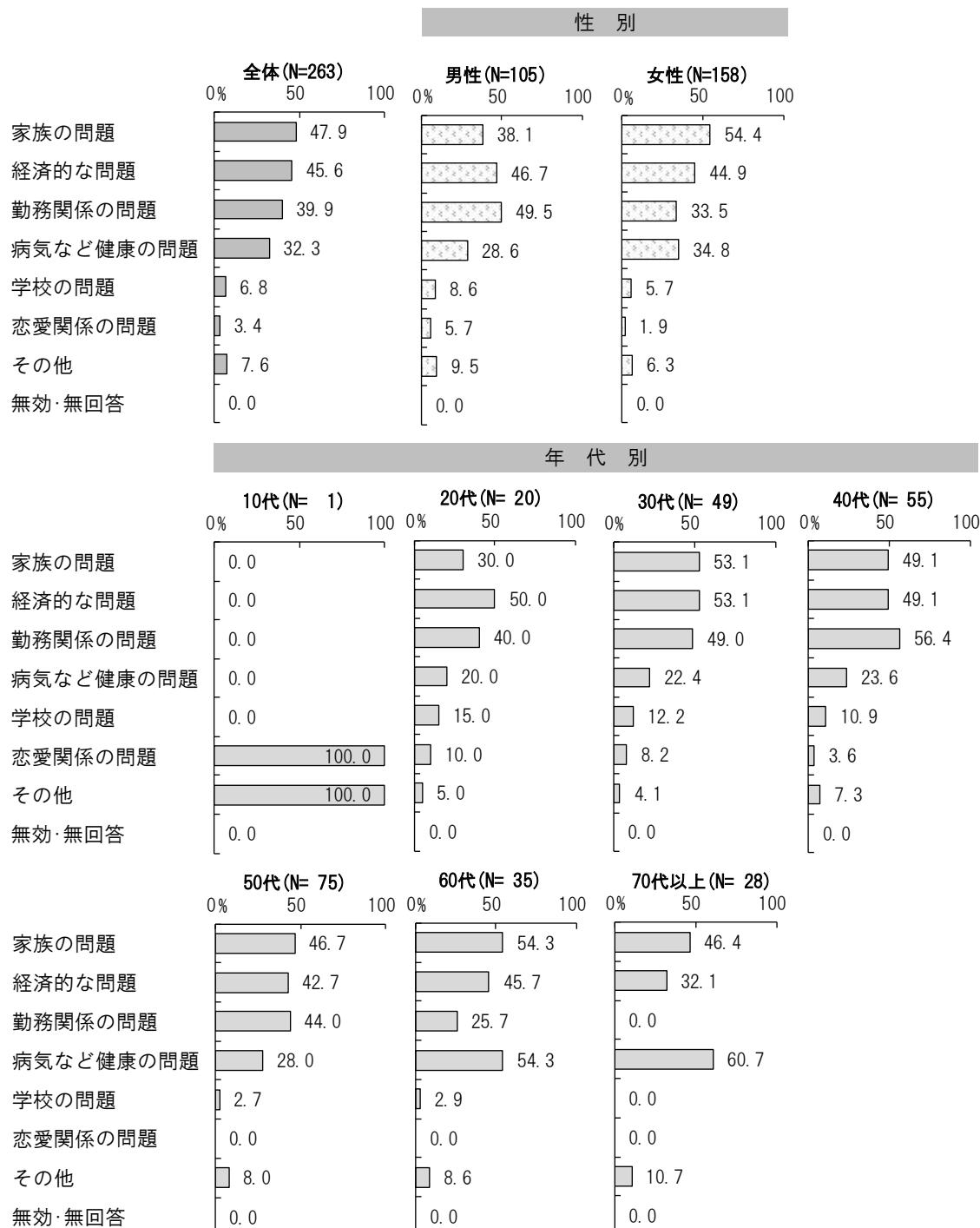
生活の中での悩みや不安の有無については「特に悩みや不安を感じていない」が 40.7%、「ストレスとなる悩みや不安を感じている」が 41.3%、「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」が 5.7%などとなっています。

年代別にみると、20 代～50 代において、「ストレスとなる悩みや不安を感じている」と「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」の割合の合計が、「特に悩みや不安を感じていない」の割合を上回っています。また、30 代～50 代では「ストレスとなる悩みや不安を感じている」と「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」の割合の合計が 50% を超えています。

日ごろ感じている悩みや苦労

※問6で「ストレスとなる悩みや不安を感じている」または「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」とお答えの方にお伺いします。

補問6-1 あなたが日ごろ、悩みや苦労、ストレス、不満、不安を感じることは何ですか。
(該当する番号すべてに○をつけてください)



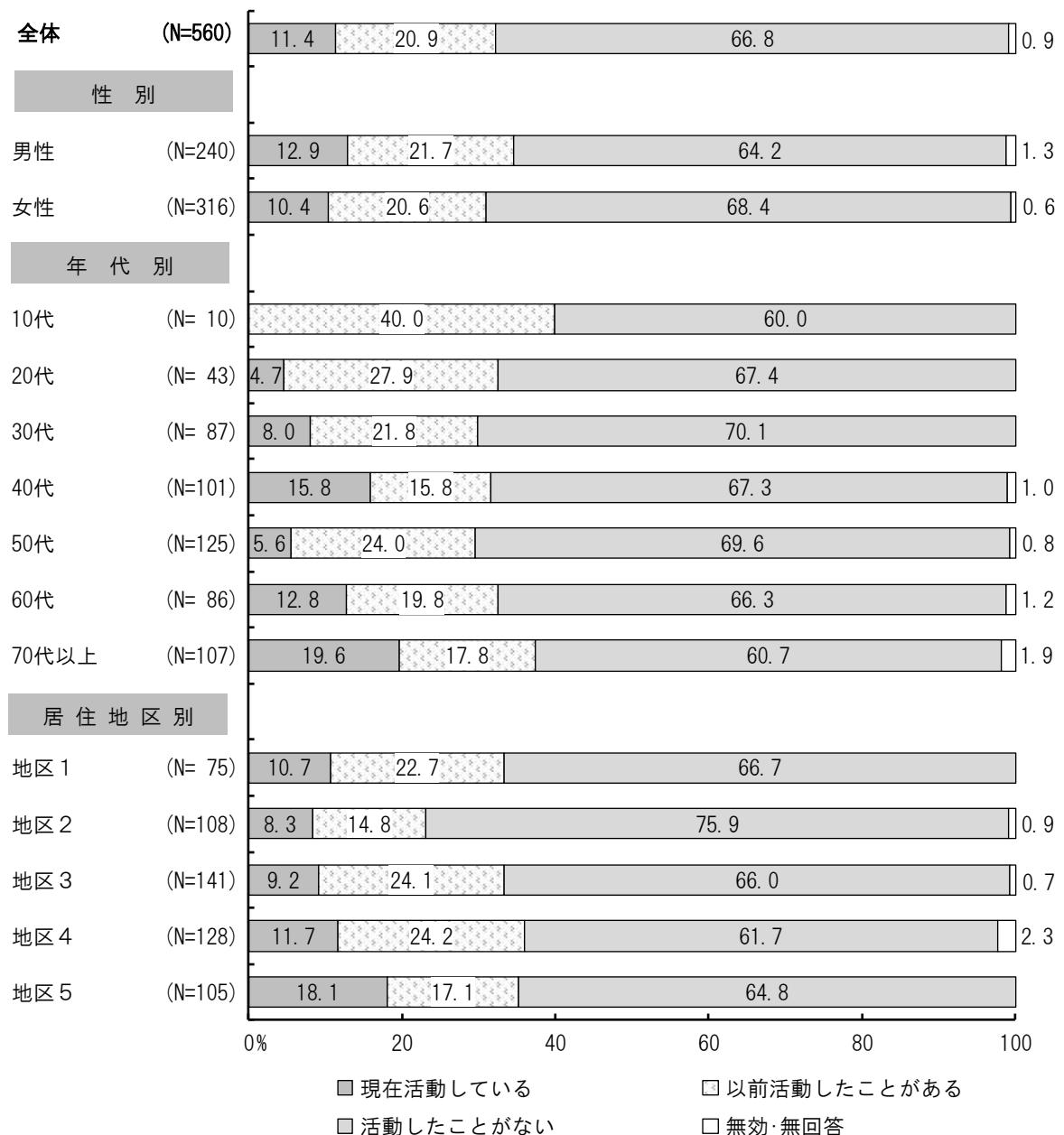
日ごろ感じている悩みや苦労などについては、「家族の問題」の割合が47.9%で最も高く、次いで「経済的な問題」が45.6%、「勤務関係の問題」が39.9%などとなっています。

年代別にみると、30代、40代では「家族の問題」、「経済的な問題」、「勤務関係の問題」の割合がいずれも50%前後、60代、70代以上では「病気など健康の問題」の割合が50%を超えてています。

ボランティア活動や助け合い活動の参加状況

問7 あなたはボランティア活動や助け合い活動に参加していますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)

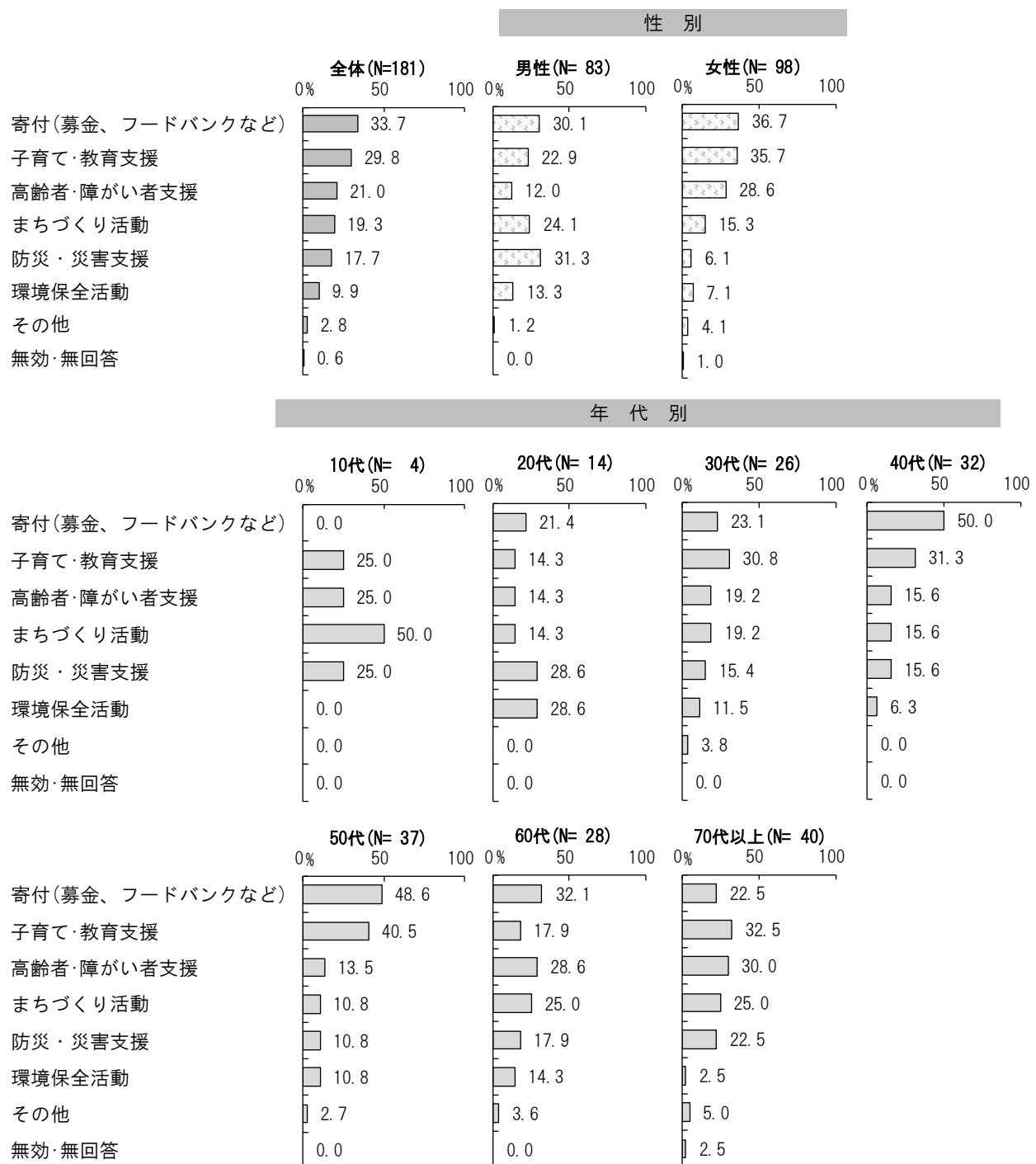


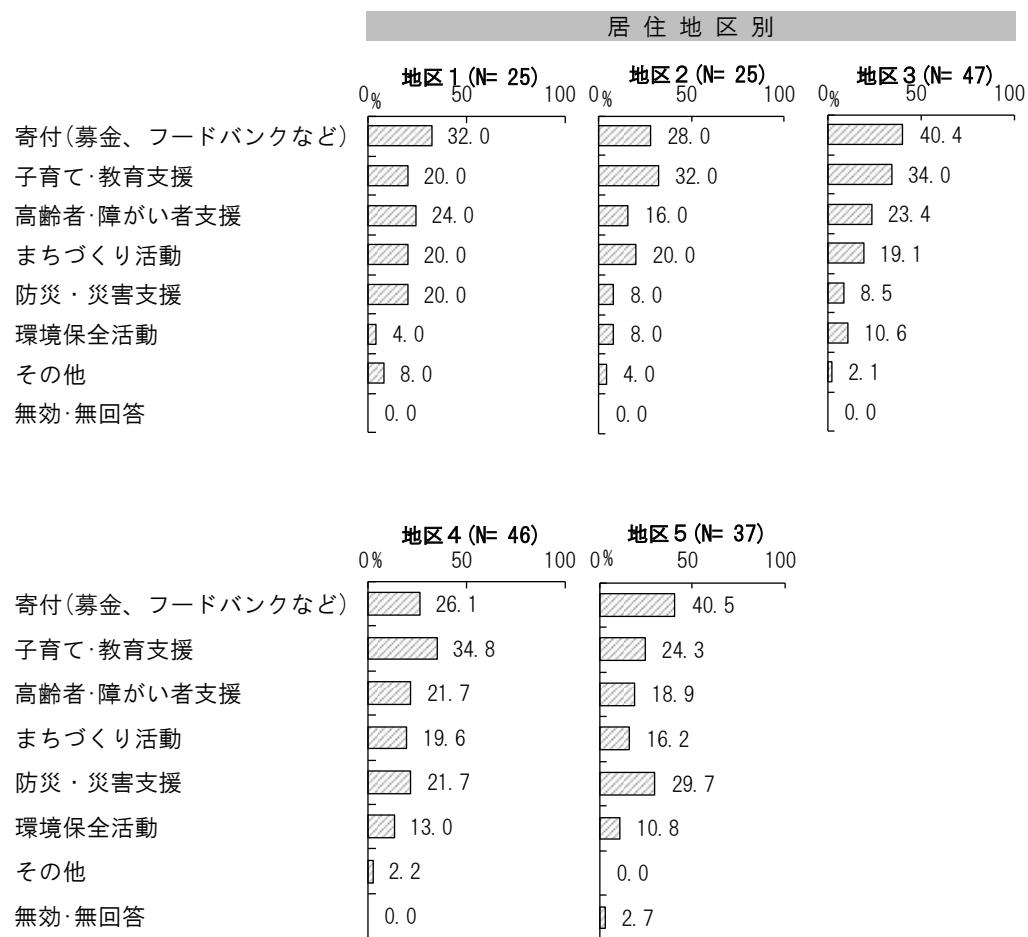
ボランティア活動や助け合い活動の参加状況については、「現在活動している」が 11.4%、「以前活動したことがある」が 20.9%、「活動したことがない」が 66.8% となっています。

取り組んでいる活動の内容

※問7で「現在活動している」または「以前活動したことがある」とお答えの方にお伺いします。

補問7-1 あなたが現在取り組んでいるボランティア活動や助け合い活動の内容について教えてください。(該当する番号すべてに○をつけてください)





取り組んでいる活動の内容については、「寄付 (募金、フードバンクなど)」の割合が 33.7% で最も高く、次いで「子育て・教育支援」が 29.8%、「高齢者・障がい者支援」が 21.0%などとなっています。

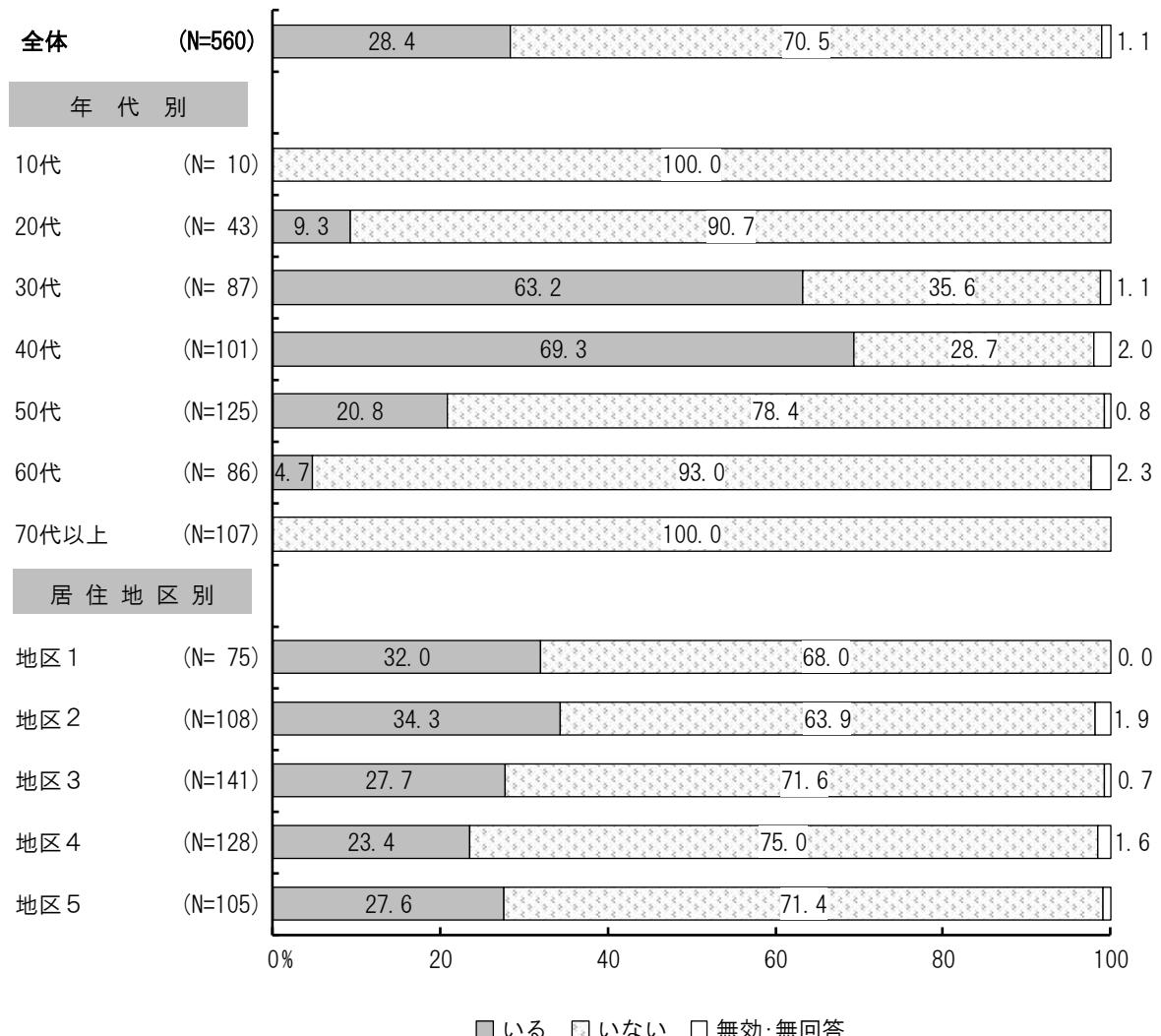
性別にみると、男性では「防災・災害支援」の割合が 31.3%、女性では「寄付 (募金、フードバンクなど)」の割合が 36.7% でそれぞれ最も高くなっています。

年代別にみると、20 代では「防災・災害支援」と「環境保全活動」、30 代と 70 代以上では「子育て・教育支援」、40 代～60 代では「寄付 (募金、フードバンクなど)」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

居住地区別にみると、地区 1、地区 3、地区 5 では「寄付 (募金、フードバンクなど)」、地区 2、地区 4 では「子育て・教育支援」の割合がそれぞれ最も高くなっています。

18歳未満の子の有無

問8 あなたは18歳未満のお子さんがいますか。(該当する番号に1つ〇をつけてください)



18歳未満の子の有無については、「いる」が28.4%、「いない」が70.5%となっています。

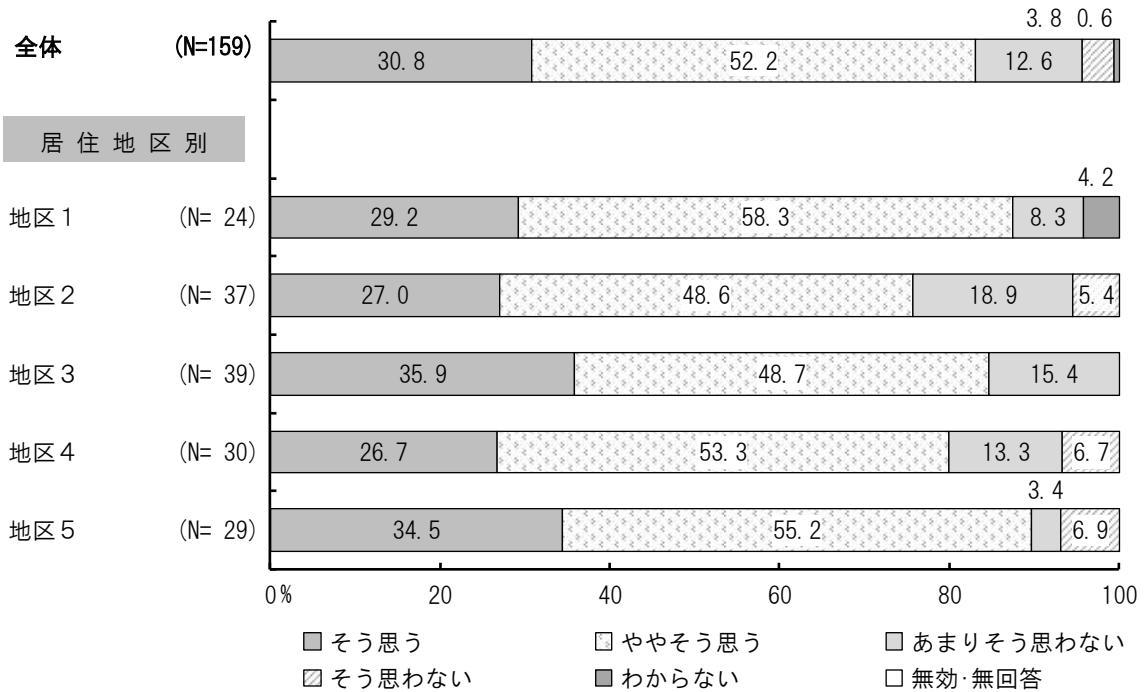
年代別にみると、30代、40代では「いる」の割合がいずれも60%を超えています。

町内の子育ての環境や支援が充実しているか

※問8で「いる」とお答えの方にお伺いします。

補問8－1 あなたは長泉町の子育ての環境や支援が充実していると思いますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)



「町内の子育ての環境や支援が充実しているか」については、「そう思う」が30.8%、「ややそう思う」が52.2%に対し、「あまりそう思わない」が12.6%、「そう思わない」が3.8%などとなってています。

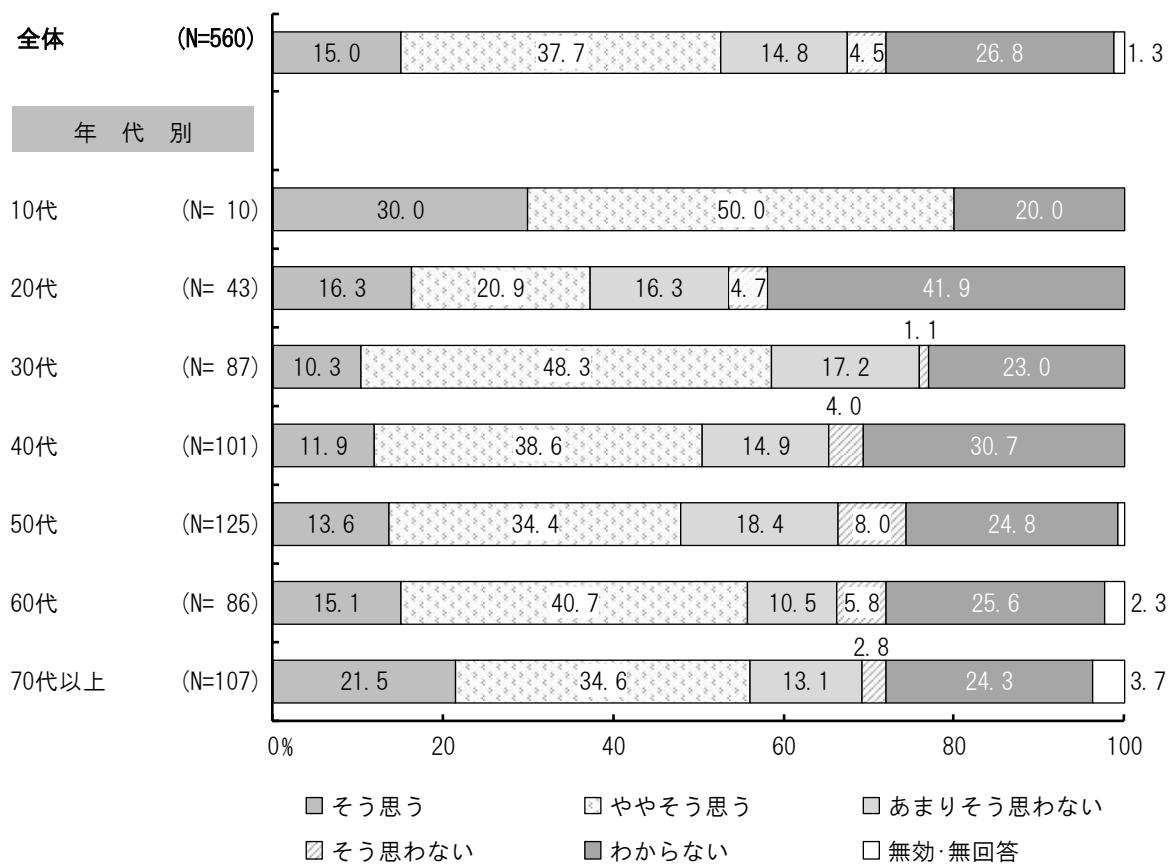
居住地区別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合は、最も高い地区5では89.7%、最も低い地区2では75.6%となっています。

生涯学習の機会や活動支援が充実しているか

問9 あなたは生涯学習の機会や活動支援について充実していると思いますか。

※生涯学習…生涯にわたって行う学習活動（語学、スポーツ、芸術、趣味など）

（該当する番号に1つ〇をつけてください）



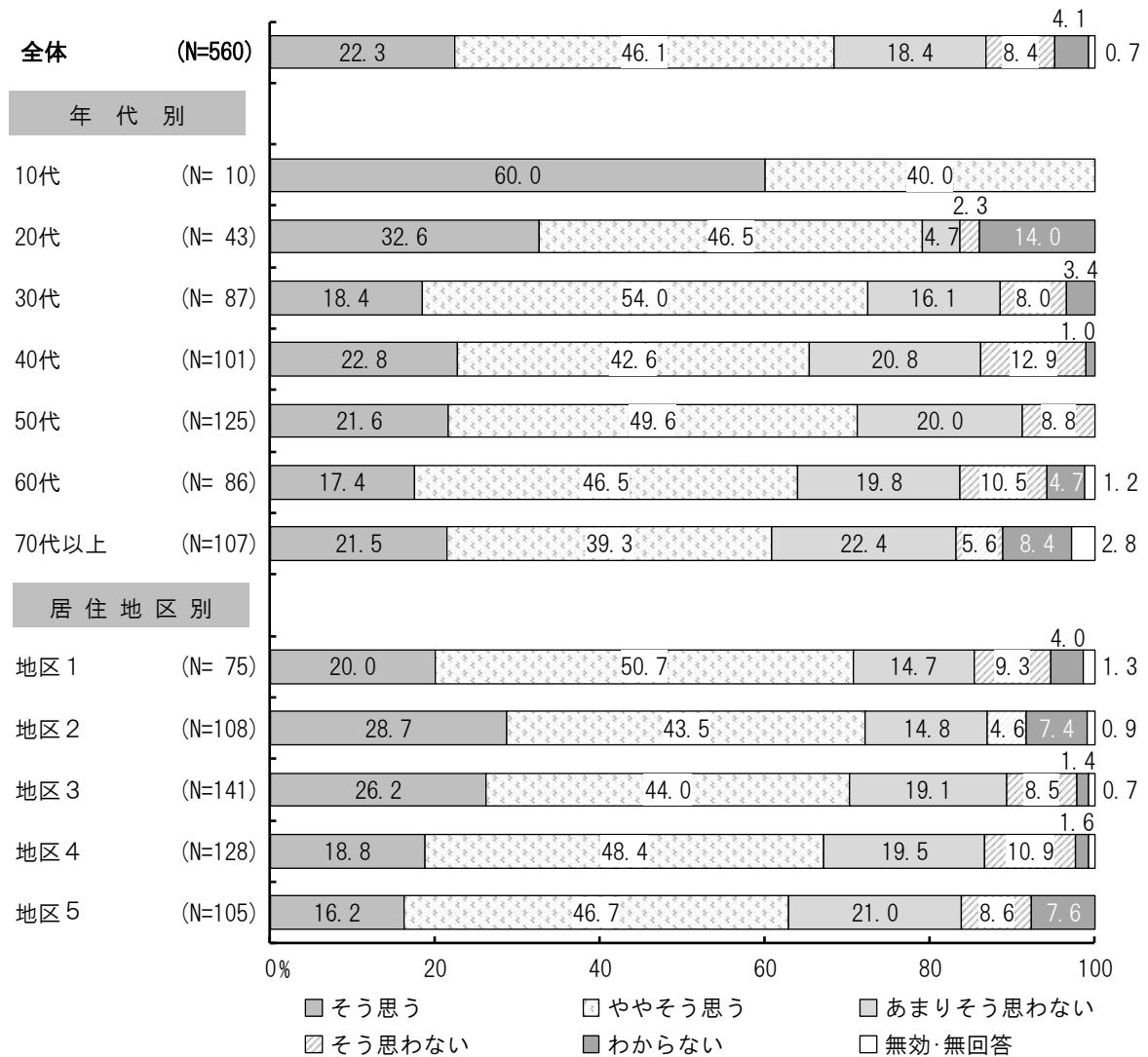
「生涯学習の機会や活動支援が充実しているか」については、「ややそう思う」が37.7%で最も割合が高く、次いで「そう思う」が15.0%、「あまりそう思わない」が14.8%、「思わない」が4.5%などとなっています。ただし、「わからない」とする回答が26.8%あり、他の設問と比較してもその割合が高くなっています。

年代別にみると、各年代とも「ややそう思う」の割合が最も高く、かつ、「そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計が、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の割合の合計を上回っています。ただし、「わからない」の割合が各年代とも20%以上あり、特に20代では40%を超えています。

長泉町内の道路が充実しているか

問10 あなたは日常生活で使っている長泉町内の道路が充実していると思いますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)



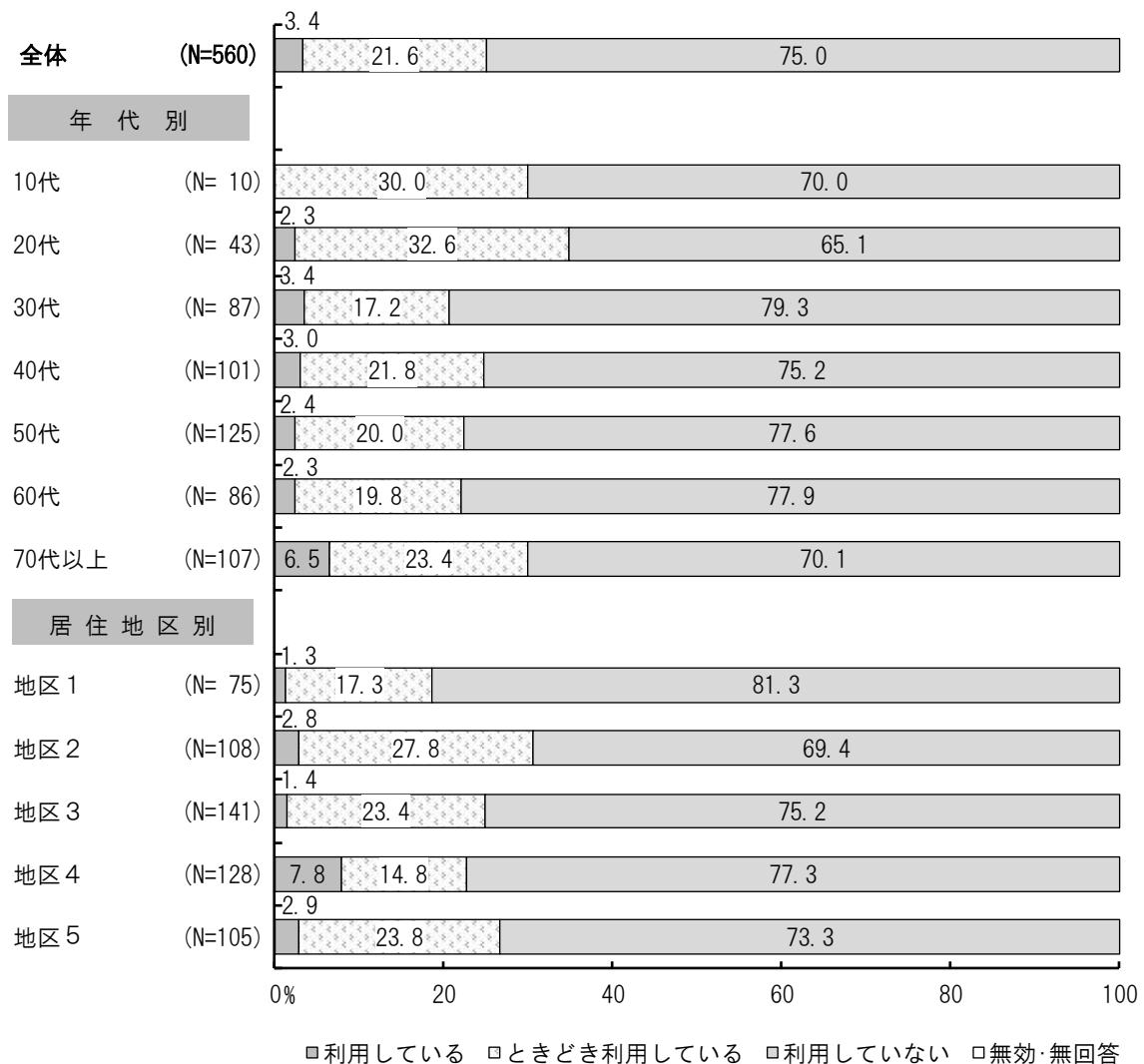
「日常生活で使う町内の道路が充実しているか」については、「ややそう思う」の割合が 46.1% で最も高く、次いで「そう思う」が 22.3%、「あまりそう思わない」が 18.4%、「そう思わない」が 8.4% などとなっています。

年代別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合が、10 代では 100.0%、20 代では約 80% となっていますが、40 代、60 代、70 代以上では 60% 台となっています。

居住地区別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合は、最も高い地区 2 で 72.2%、最も低い地区 5 で 62.9% となっています。

長泉町内の公共交通の利用状況

問11 あなたは日頃長泉町内の公共交通（バス、タクシーなど）を利用していますか。
(該当する番号に1つ〇をつけてください)



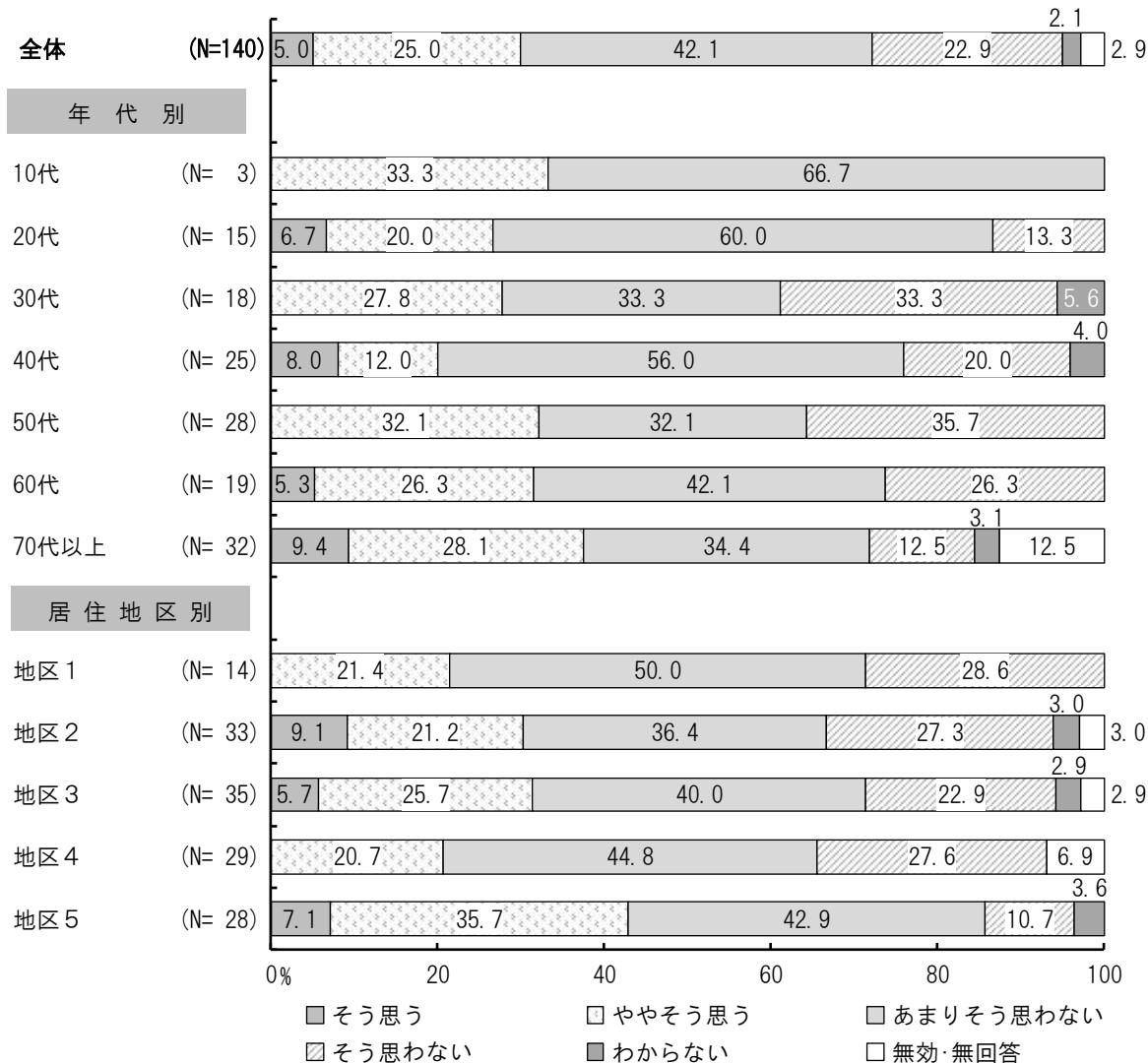
町内の公共交通の利用状況については、「利用している」が 3.4%、「ときどき利用している」が 21.6%、「利用していない」が 75.0% となっています。
年代別にみると、「利用している」と「ときどき利用している」を合計した割合は、最も高い20代で 34.9%、最も低い30代で 20.6% で、40代～60代では 25% 未満となっています。
一方、居住地区別にみると、「利用している」と「ときどき利用している」を合計した割合は、最も高い地区2で 30.6%、最も低い地区1で 18.6% となっています。

長泉町内の公共交通は充実しているか

※問11で「利用している」または「ときどき利用している」とお答えの方にお伺いします。

補問11-1 長泉町内の公共交通は充実していると思いますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)



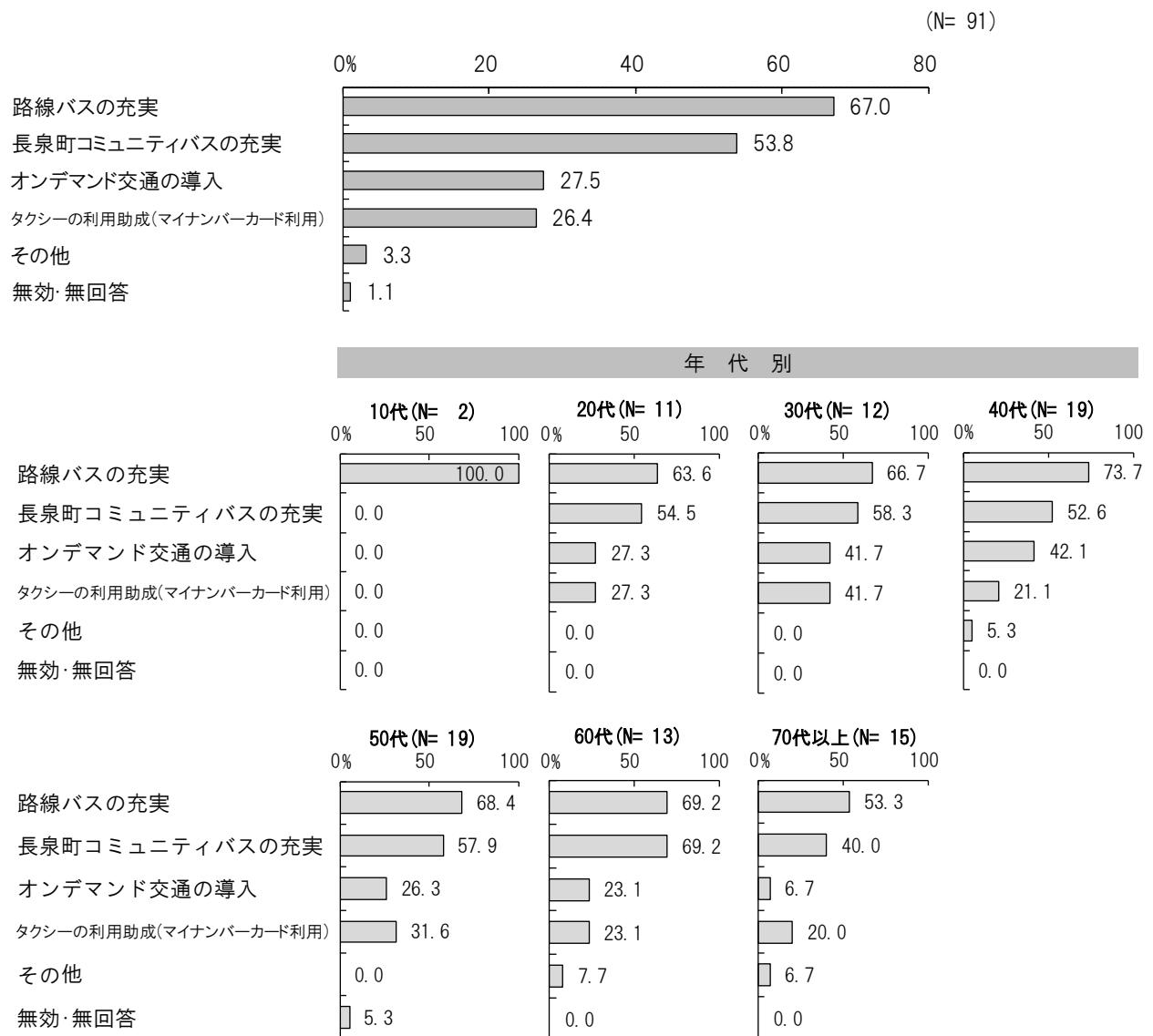
「町内の公共交通が充実しているか」については、「あまりそう思わない」の割合が42.1%で最も高く、次いで「ややそう思う」が25.0%、「そう思わない」が22.9%、「そう思う」が5.0%などとなっています。

居住地区別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合は、最も高い地区5で42.8%、最も低い地区4で20.7%となっています。

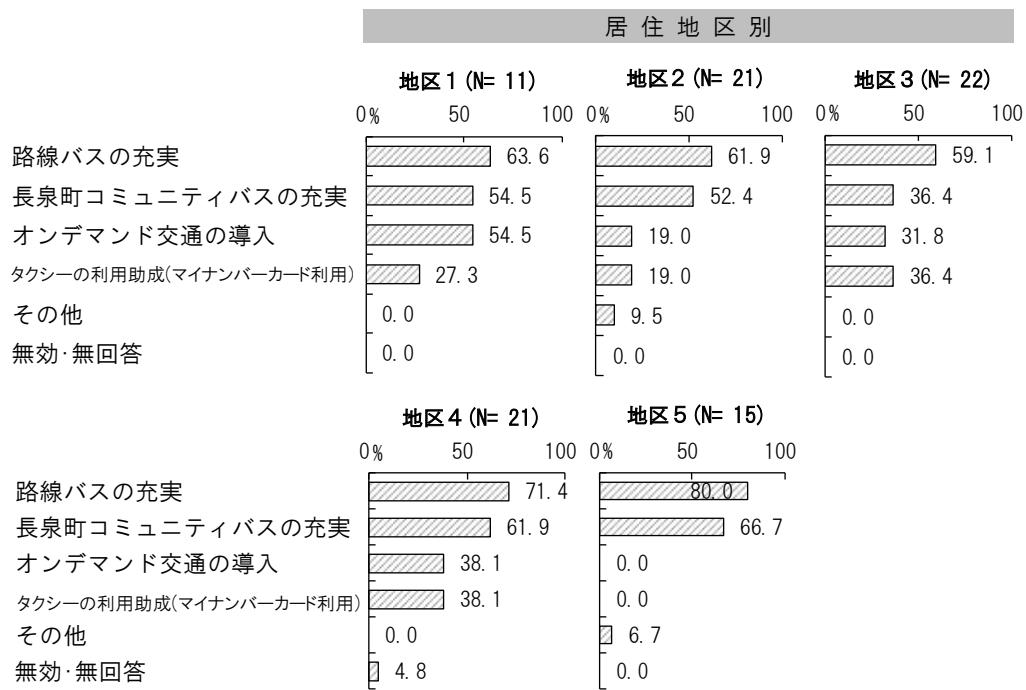
拡充を望む公共交通施策

※補問11-1で「あまりそう思わない」または「思わない」とお答えの方にお伺いします。

補問11-1-1 拡充を望む公共交通施策はどれですか。(該当する番号すべてに○をつけてください)



*オンデマンド交通：予約状況に応じて運行の有無、ダイヤを柔軟に設定し、町内に設置された停留所間をワゴン車等で運行する、相乗りを想定した交通です。



*オンデマンド交通：予約状況に応じて運行の有無、ダイヤを柔軟に設定し、町内に設置された停留所間をワゴン車等で運行する、相乗りを想定した交通です。

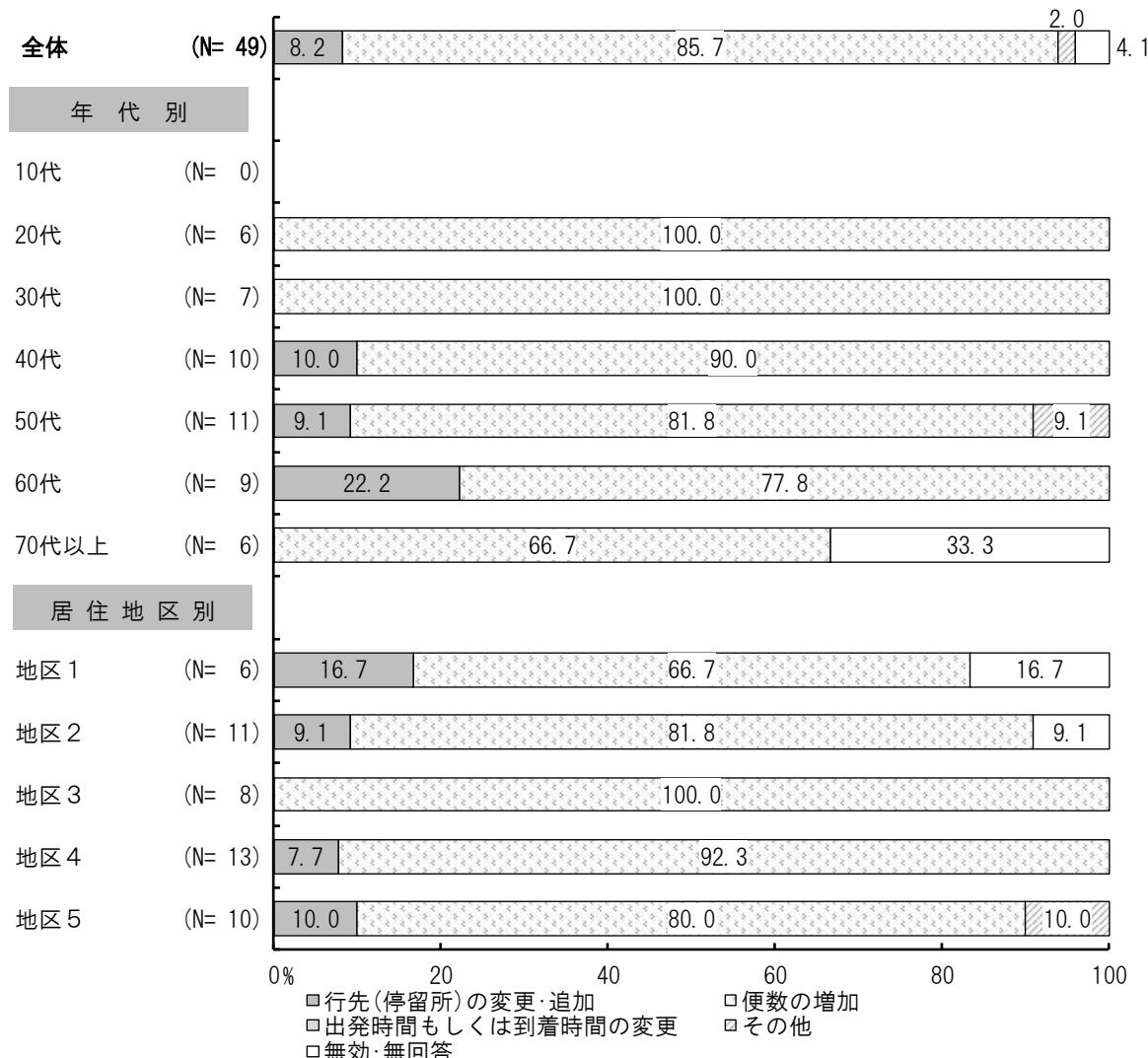
拡充を望む公共交通施策については、「路線バスの充実」が 67.0%、「長泉町コミュニティバスの充実」が 53.8%、「オンデマンド交通の導入」が 27.5%、「タクシーの利用助成(マイナンバーカード利用)」が 26.4%などとなっています。

居住地区別にみると、「オンデマンド交通の導入」の割合は、地区 1 では 50%以上、地区 3、地区 4 ではいずれも 30%以上と他の地区より高くなっています。また、「タクシーの利用助成(マイナンバーカード利用)」の割合は、地区 3、地区 4 で 30%以上といずれも他の地区より高くなっています。

コミュニティバスの充実に求める具体策

※補問11-1-1で「長泉町コミュニティバスの充実」とお答えの方にお伺いします。

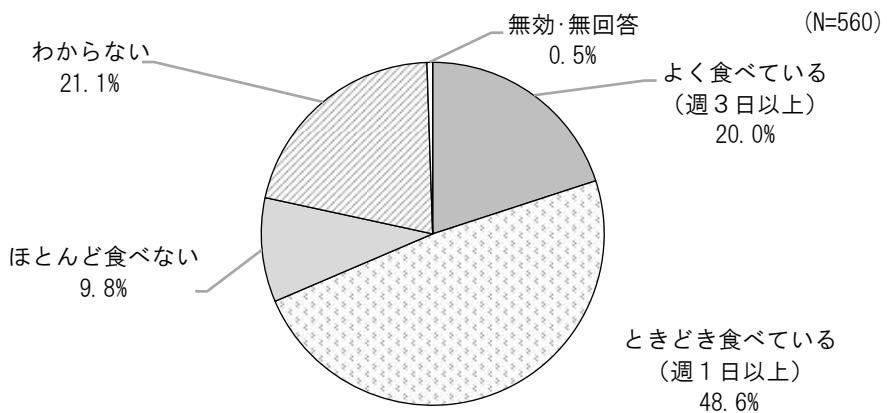
補問11-1-2 コミュニティバスの充実に求めるものは何ですか。(該当する番号に1つ〇をつけてください)



コミュニティバスの充実に求める具体策については、「便数の増加」が85.7%、「行先(停留所)の変更・追加」が8.2%などとなっています。(なお、「出発時間もしくは到着時間の変更」の選択肢については、回答例なし)

地元産の農畜産物の消費状況

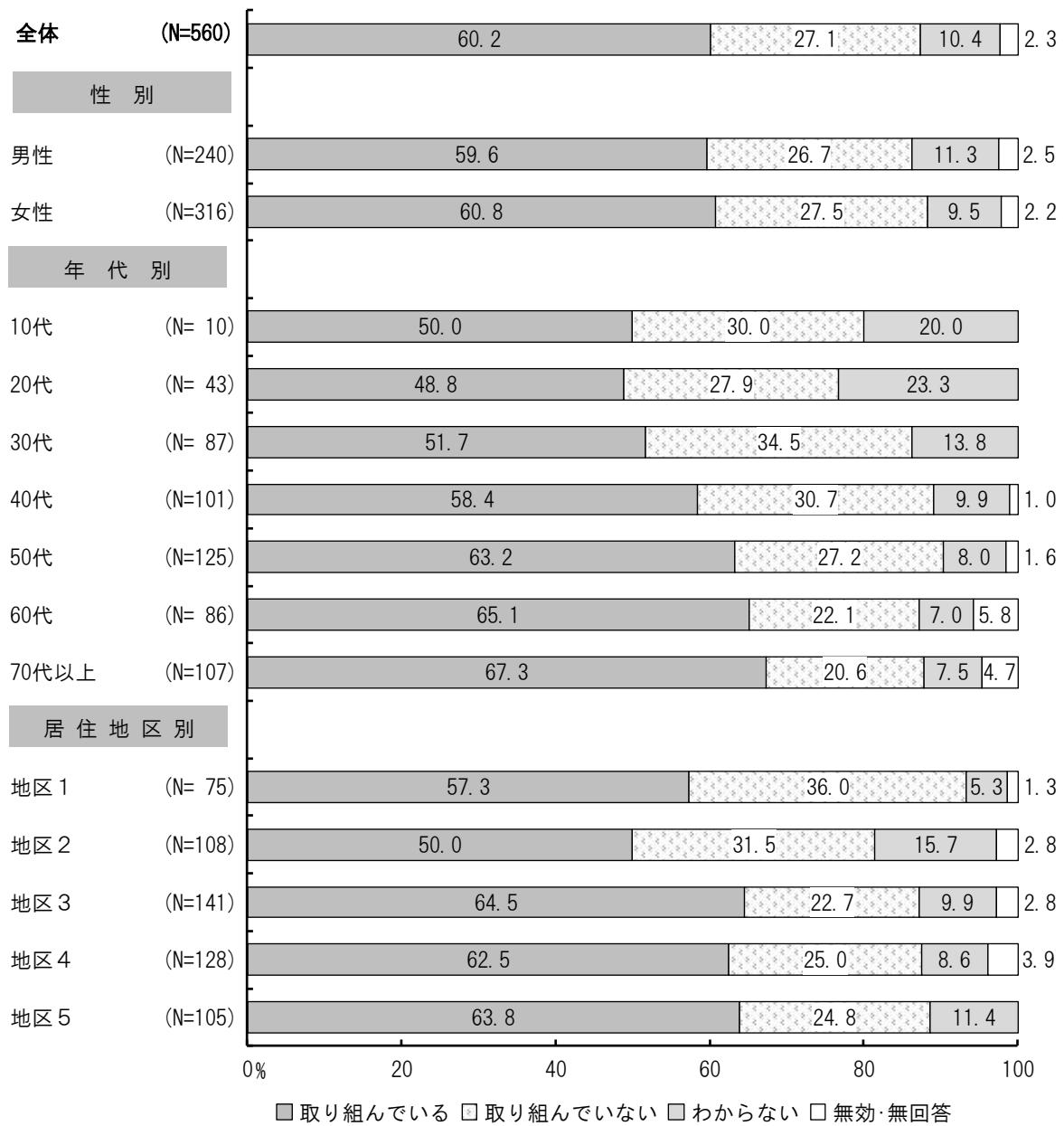
問12 あなたは日頃地元産(町内及び近隣市町で生産、収穫されたもの)の農畜産物を食べていますか。
(該当する番号に1つ〇をつけてください)



地元産の農畜産物の消費状況については、「よく食べている（週3日以上）」が20.0%、「ときどき食べている（週1日以上）」が48.6%、「ほとんど食べない」が9.8%、「わからない」が21.1%となっています。

防災対策の取り組み状況

問13 あなたは家庭で防災対策に取り組んでいますか。(該当する番号に1つ〇をつけてください)



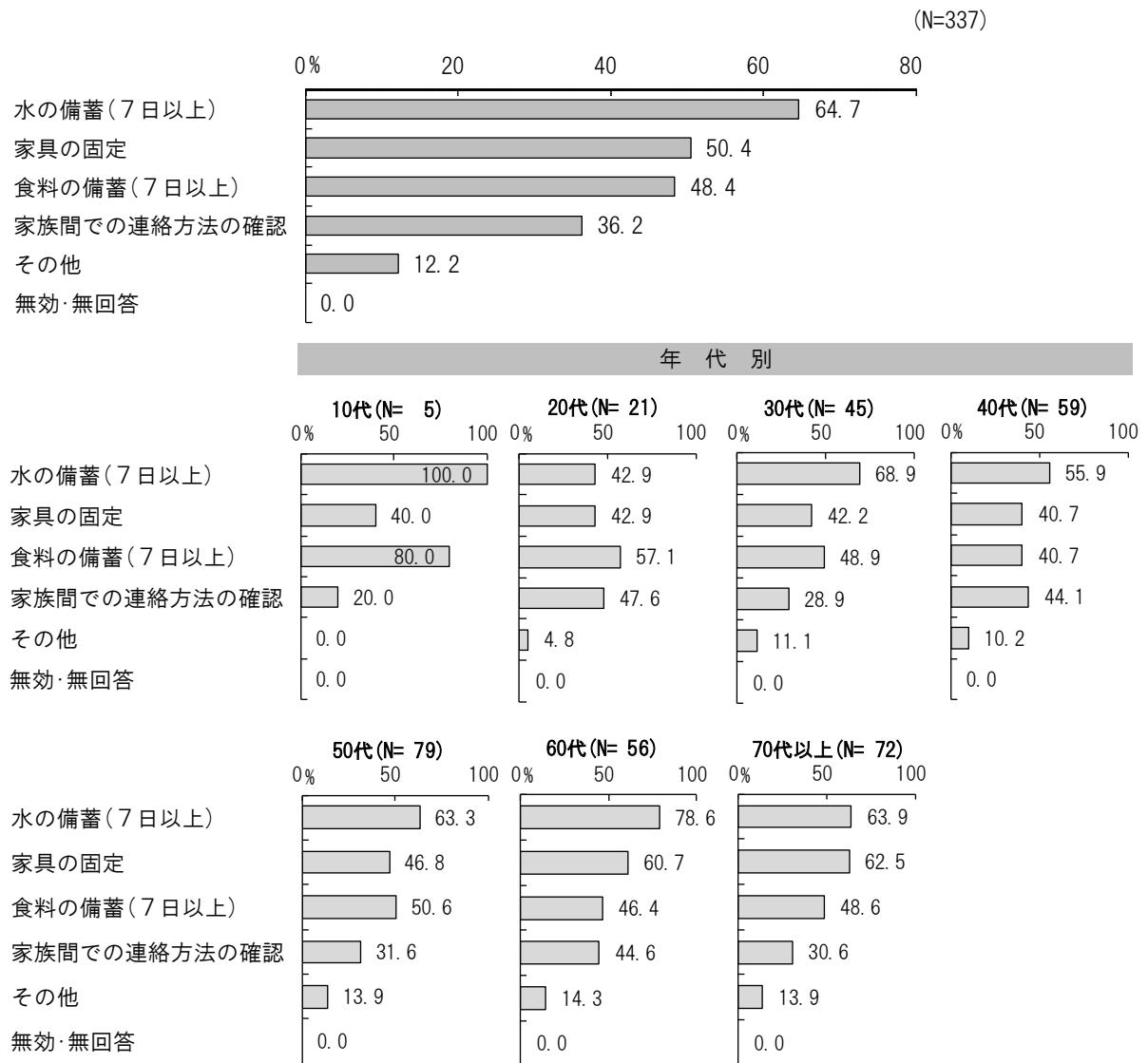
防災対策の取り組み状況については、「取り組んでいる」が 60.2%、「取り組んでいない」が 27.1%、「わからない」が 10.4% となっています。

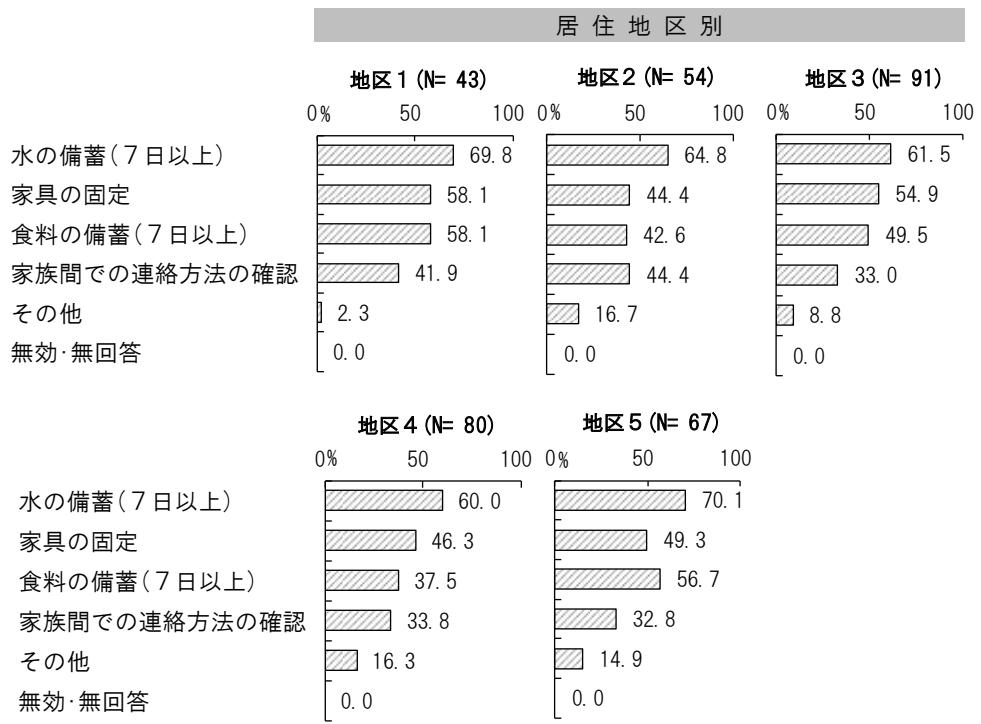
年代別にみると、10 代～30 代では「取り組んでいる」の割合が 50% 前後となっていますが、50 代以上では 60% を超えています。

取り組んでいる防災対策

※問13で「取り組んでいる」とお答えの方にお伺いします。

補問13-1 どのような防災対策に取り組んでいますか。(該当する番号すべてに○をつけてください)



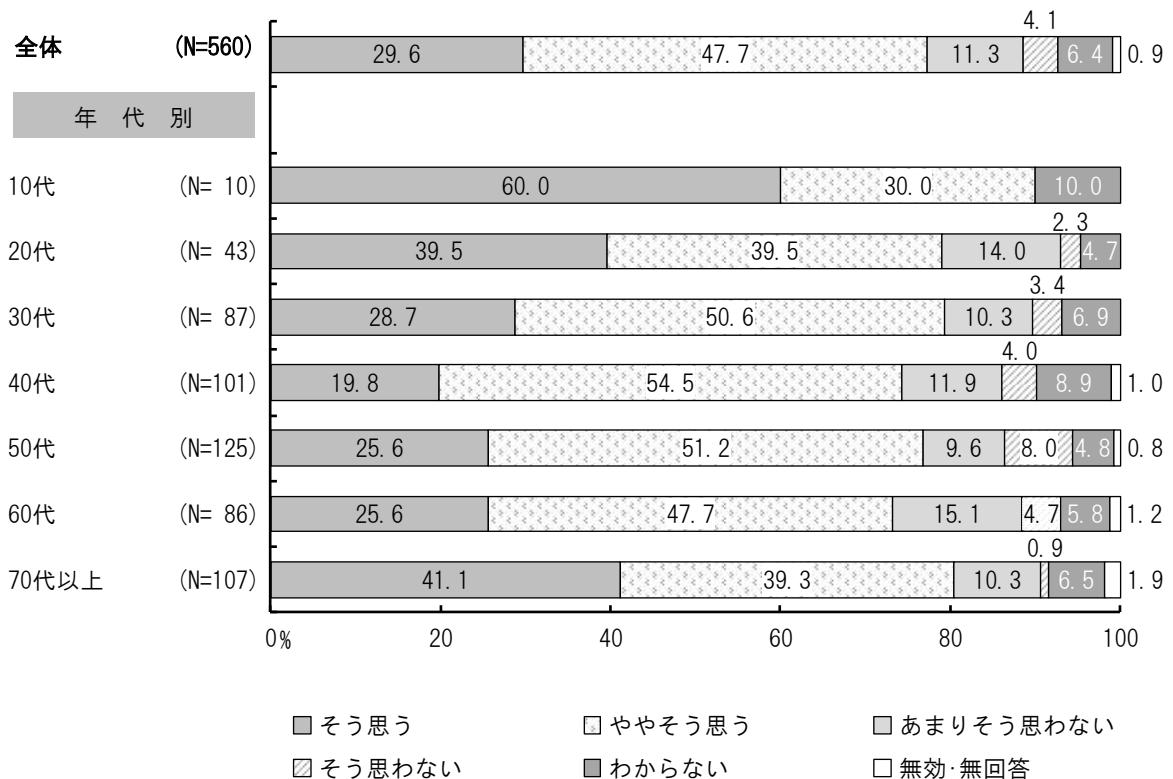


取り組んでいる防災対策については、「水の備蓄（7日以上）」の割合が64.7%で最も高く、次いで「家具の固定」が50.4%、「食料の備蓄（7日以上）」が48.4%などとなっています。

年代別にみると、20代では「食料の備蓄（7日以上）」の割合が最も高くなっていますが、それ以外の年代ではいずれも「水の備蓄（7日以上）」の割合が最も高くなっています。一方、居住地区別にみると、各地区とも「水の備蓄（7日以上）」の割合が最も高くなっています。

人権尊重の意識が生活の中に定着していると感じるか

問14 あなたは人権尊重の意識（思いやりの心をもって人と接する、自他の命を大事にするなど）が生活の中に定着していると感じますか。（該当する番号に1つ〇をつけてください）

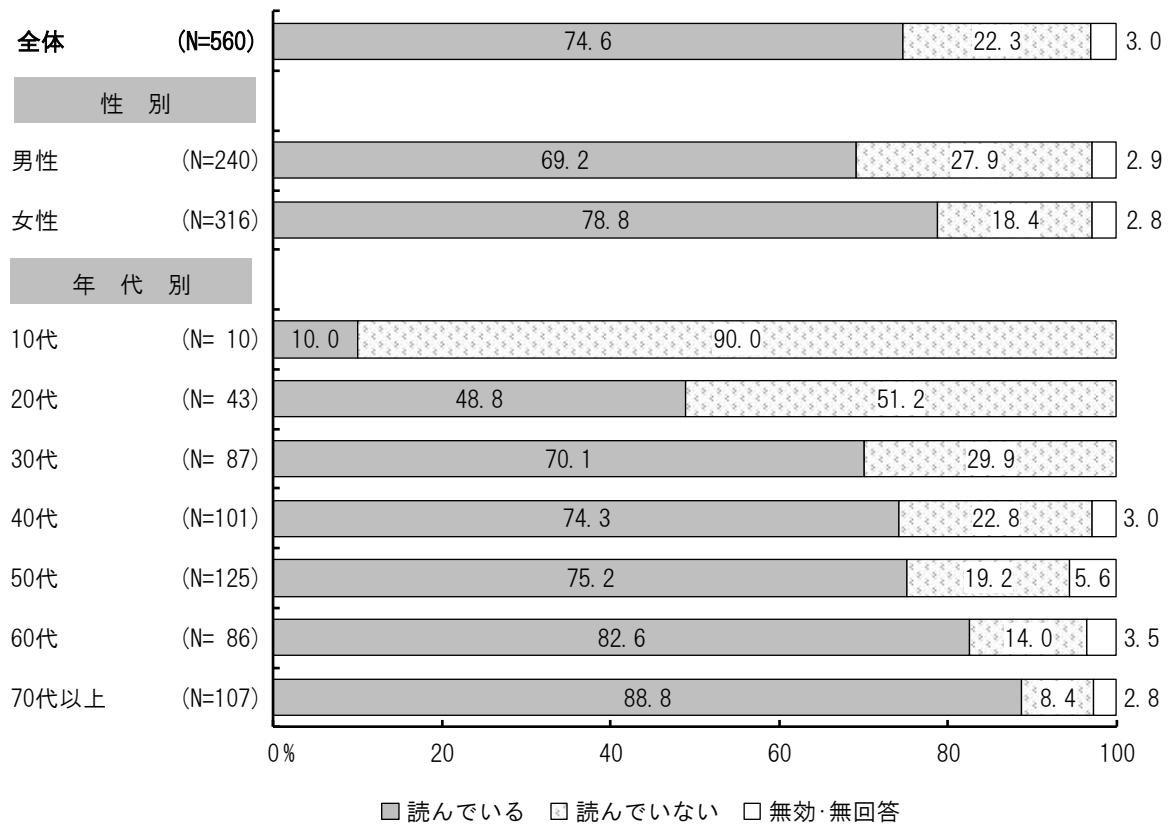


「人権尊重の意識が生活の中に定着していると感じるか」については、「ややそう思う」の割合が47.7%で最も高く、次いで「そう思う」が29.6%、「あまりそう思わない」が11.3%、「そう思わない」が4.1%などとなっています。

年代別にみると、「そう思う」と「ややそう思う」の割合の合計は各年代とも70%を超えており、「そう思う」割合に限ると、30代～60代では30%未満となっています。

広報ながいすみを読んでいるか

問15 広報ながいすみ（町の広報紙）を読んでいますか。（該当する番号に1つ〇をつけてください）



広報ながいすみについては、「読んでいる」が74.6%、「読んでいない」が22.3%となっています。

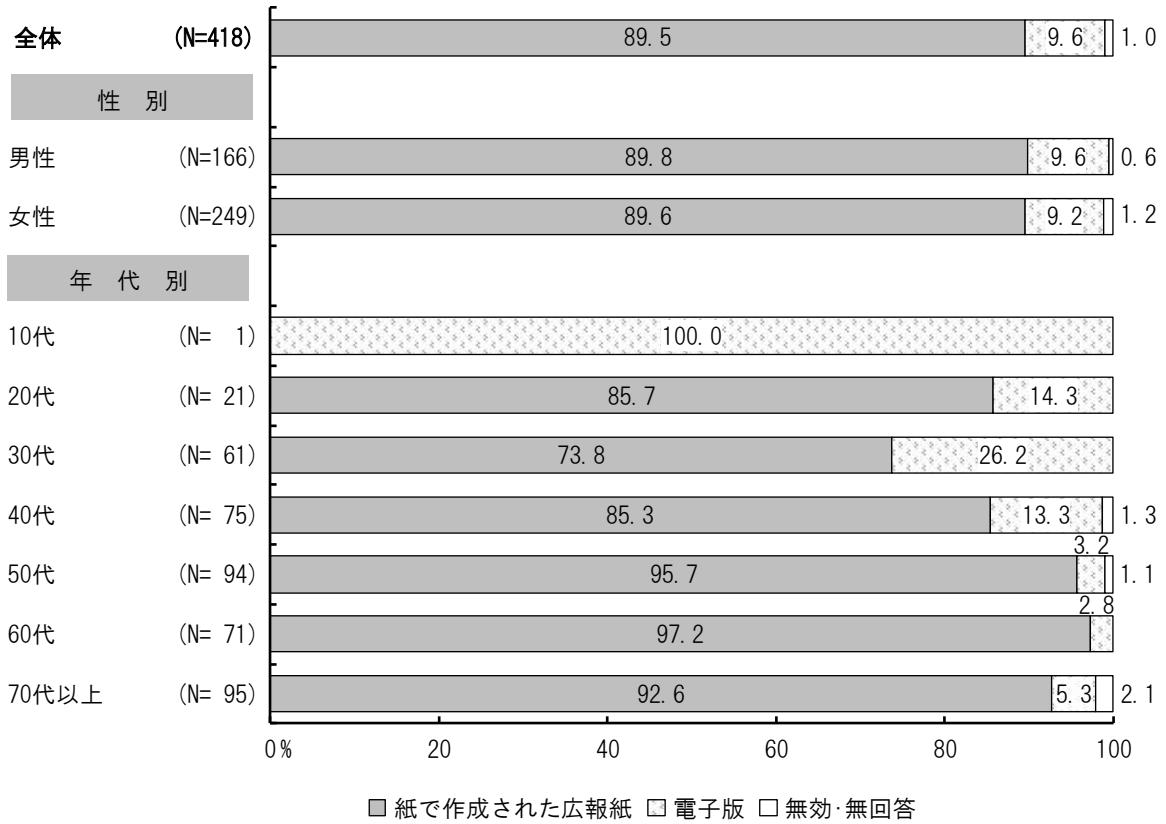
年代別にみると、10代、20代では「読んでいる」の割合が50%未満となっていますが、30代以上ではいずれも70%を超え、かつ、上の年代になるほど割合が高くなっています。

広報ながいすみを読む主な形態

※問15で「読んでいる」とお答えの方にお伺いします。

補問15-1 広報ながいすみは、主に紙と電子版のどちらで読んでいますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)



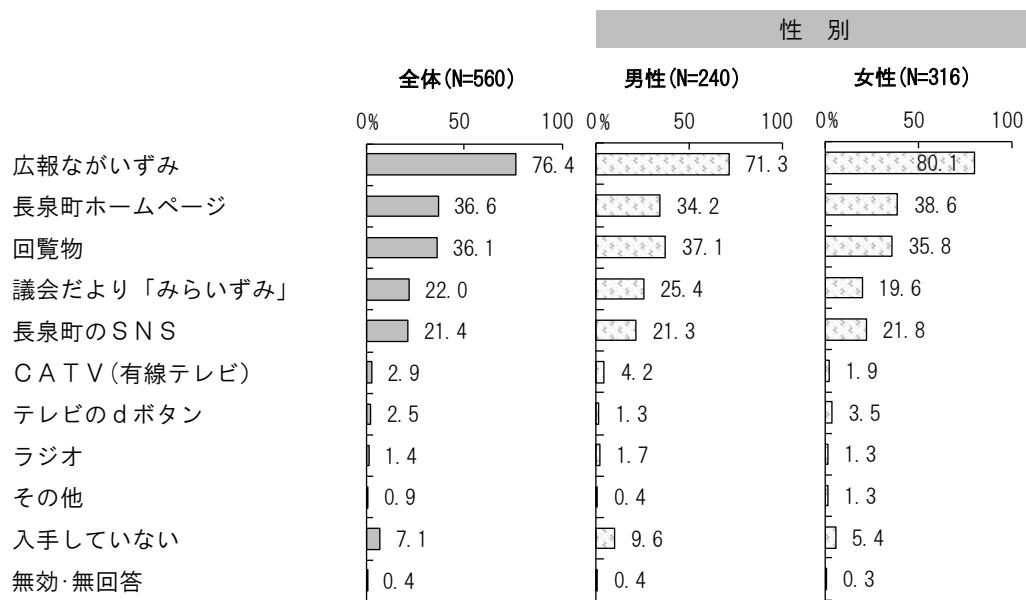
□ 紙で作成された広報紙 □ 電子版 □ 無効・無回答

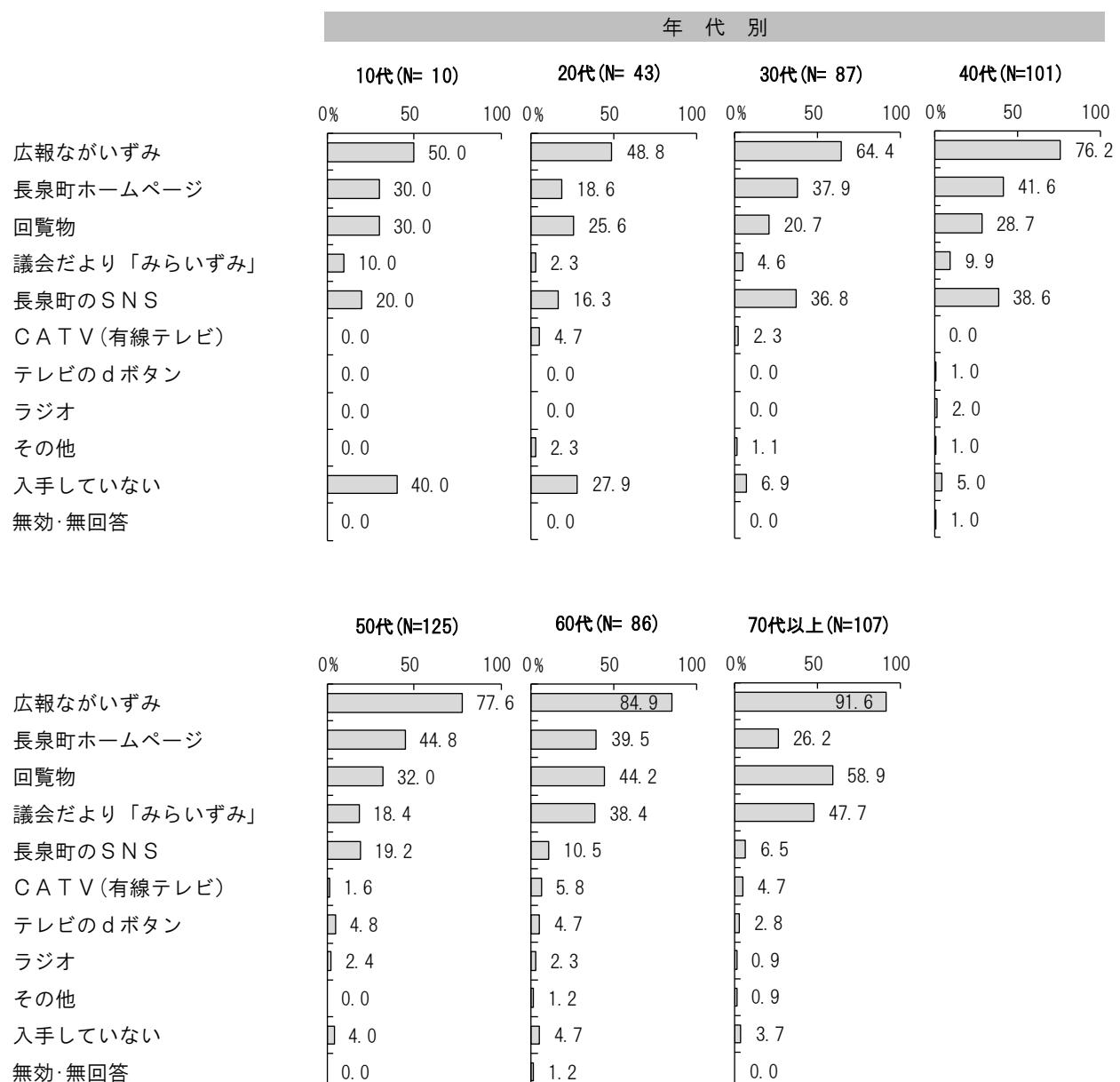
広報ながいすみを読む主な形態については、「紙で作成された広報紙」が89.5%、「電子版」が9.6%となっています。

年代別にみると、20代～40代では「紙で作成された広報紙」の割合が70%～80%台、50代～70代以上では90%を超えています。

町の情報を入手するために利用する情報媒体

問16 町では、各種情報媒体を利用して情報の提供を行っていますが、日常、あなたが町の情報を入手するために利用されているものはどれですか。（該当する番号すべてに○をつけてください）





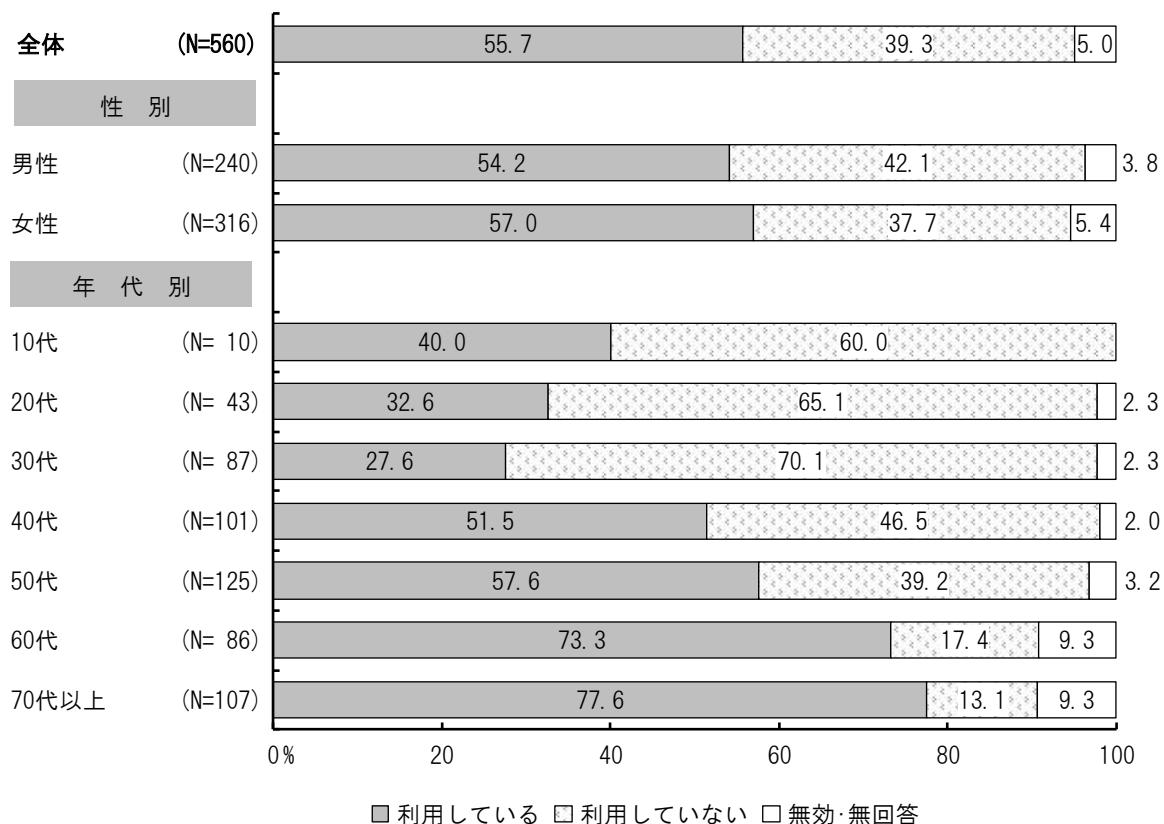
町の情報を入手するために利用する情報媒体については、「広報ながいづみ」の割合が 76.4% で最も高く、次いで「長泉町ホームページ」が 36.6%、「回覧物」が 36.1%、「議会だより「みらいづみ」」が 22.0%、「長泉町のSNS」が 21.4%などとなっています。

年代別にみると、各年代とも最も割合が高いのは「広報ながいづみ」ですが、これに次いで割合が高いのは、10代、20代と50代、60代では「長泉町ホームページ」と「回覧物」、30代、40代では「長泉町ホームページ」と「長泉町のSNS」、70代以上では「回覧物」と「議会だより「みらいづみ」」となっています。一方で、「入手していない」との回答が10代では40.0%、20代では27.9%あります。

「ふれあいカレンダー」を利用しているか

問17 毎年12月に町から配布している「ふれあいカレンダー」を利用していますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)

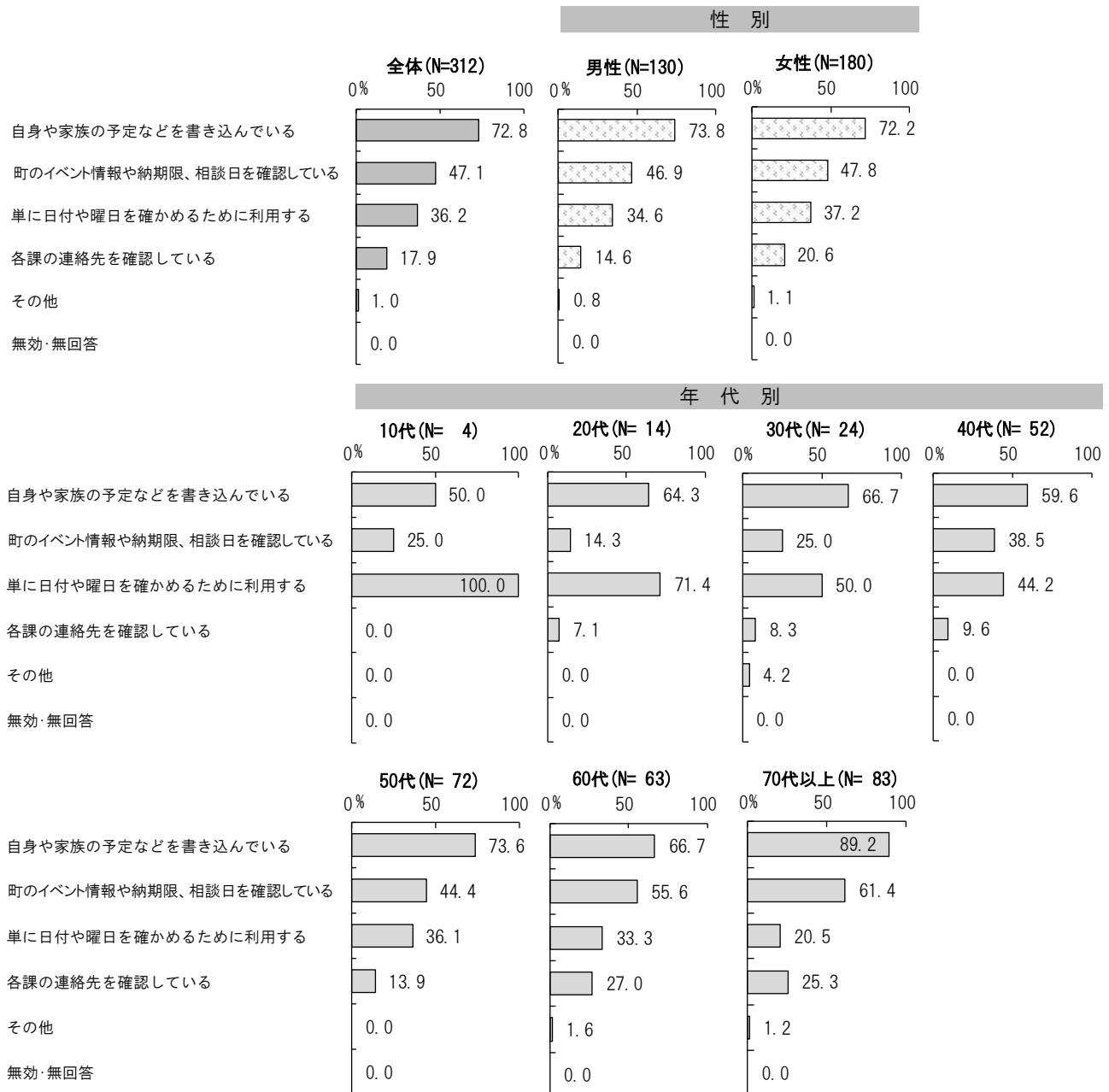


「ふれあいカレンダー」の利用については、「利用している」が 55.7%、「利用していない」が 39.3% となっています。

年代別みると、10 代～30 代は「利用している」の割合が 40% 以下となっていますが、40 代、50 代では 50% 台、60 代と 70 代以上では 70% を超えています。

「ふれあいカレンダー」の具体的利用法

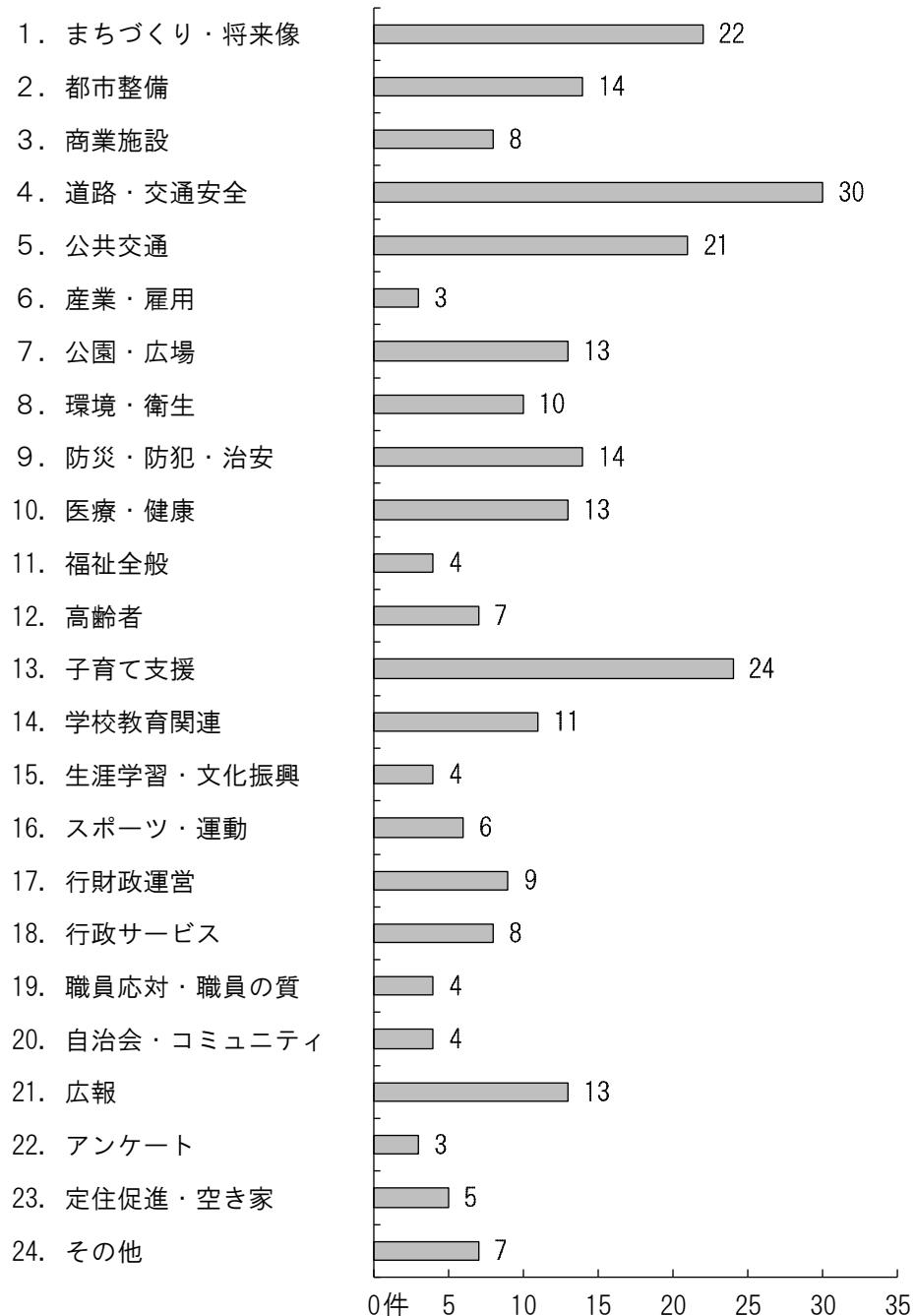
※問17で「利用している」とお答えの方にお伺いします。

補問17-1 「ふれあいカレンダー」を、具体的にはどのように利用していますか。
(該当する番号すべてに○をつけてください)

「ふれあいカレンダー」の具体的利用方法については、「自身や家族の予定などを書き込んでいる」の割合が 72.8% で最も高く、次いで「町のイベント情報や納期限、相談日を確認している」が 47.1%、「単に日付や曜日を確かめるために利用する」が 36.2%、「各課の連絡先を確認している」が 17.9% などとなっています。

年代別にみると、最も割合が高いのは 10 代、20 代では「単に日付や曜日を確かめるために利用する」、30 代～70 代以上では「自身や家族の予定などを書き込んでいる」となっています。また、「町のイベント情報や納期限、相談日を確認している」と「各課の連絡先を確認している」は、上の年代になるほど割合が高くなる傾向がみられます。

3. 自由意見のまとめ



長泉町に対するご意見やご要望を、上記の項目に整理・分類しました。「道路・交通安全」が30件で最も多く、次いで「子育て支援」が24件、「まちづくり・将来像」が22件、「公共交通」が21件などとなっています。

4. 調査結果のまとめと分析

I あなたの定住意識について

現在の地区に住んでいる理由（複数回答）は、「通勤・通学の便がよいため」、「買い物等の日常生活（通勤・通学を除く）の便がよいため」、「生まれた時から住んでいるため」、「手頃な家・土地があつたため」の順に割合が高くなっています。前回調査（以下、「前回」と表示）と比較して若干の順位変動はあるものの、上位項目は過去の調査と概ね同様であり、町が進めてきたちょうどいいまちづくりの方向性が反映されているといえます。

現在の地区における継続居住意向については、『住みたい』（「ずっと住みたいと考えている」+「できれば住みたいと考えている」の合計）の割合は 80.9% で、前回の 79.2% から若干上昇しています。年代別でみると、30 代以上の世代で概ね 70% 以上となっていますが、一方で 10 代、20 代に加え 40 代でも「わからない」とする回答が目立ちます。若年層に加え、持ち家の所有を検討する世代が町内への定住を希望し、実現できるような施策展開が求められます。

II あなたが持っている「長泉町の印象」について

全項目で、『思う』（「そう思う」+「ややそう思う」の合計）が『思わない』（「あまりそう思わない」+「そう思わない」の合計）を上回っています。また、「8. 長泉町での今の生活に満足している」における『思う』の割合は前回より約 6 ポイント上昇しています。ただし、「5. 来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい」では『思う』の割合が 60% 台、「7. 町の魅力や良いところを積極的に発信している」では同じく 50% 台にとどまり、他の項目より割合が低くなっています。町外からの来訪につながる魅力の創出・拡大及びその情報発信に関して、町としての戦略や手法の再検討、改善が求められます。

III 今後より良いまちづくりを進めていくための「第 5 次総合計画の指標に関する項目」などについて

10 分以上連続した健康づくりをする週あたりの日数については、「ない」とした割合が 35.4% で前回調査よりわずかに低下しましたが、20 代から 40 代では 40% を超える状態が続いています。相対的に若い世代に対する健康づくりへの意識付けや支援策を検討する必要があります。

生活の中での悩みや不安の有無については、「ストレスとなる悩みや不安を感じている」と「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」の割合の合計が 47.0% と前回をわずかに上回り、「特に悩みや不安を感じていない」の 40.7% より高くなりました。特に、働き盛りの 30 代～50 代においては「ストレスとなる悩みや不安を感じている」と「大きなストレスとなる悩みや不安を感じている」が 50% を超えています。この世代の悩みや不安として多い「家族の問題」、「経済的な問題」、「勤務関係の問題」を主として、行政施策として可能な対応を検討する必要があります。

ボランティア活動や助け合い活動の参加状況については、「活動したことがない」割合が 66.8% で前回より約 5 ポイント低下しましたが、依然多数を占めています。地域、地区における共生の実現を図るためにも、これらの活動への参画を促進する必要があります。

「子育ての環境や支援が充実しているか」については、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合が 83.0% と前回より約 1 ポイント上昇、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合は 16.4% でほぼ同程度となっています。子育て世帯における子育て環境や支援に対する評価は前

回比概ね同程度とみられ、満足度の改善を図るためにには原因の把握と対策が求められます。

「生涯学習の機会や活動支援が充実しているか」については、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合が 52.7%と約 3 ポイント上昇しました。一方で、「わからない」との回答も 26.8%あり、調査中の他の項目と比較しても割合が高くなっています。生涯学習の機会提供や活動への支援に加え、「生涯学習」という概念自体や個別内容への理解促進も併せて図ることが重要です。

長泉町内の道路が充実しているかについては、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合が 68.4%と前回より約 2 ポイント上昇しています。一方、長泉町内の公共交通の利用状況については、「利用していない」が 75.0%で前回より約 7 ポイント低下したものの、依然多くの住民が公共交通を利用していない状態にあります。また、「利用している」もしくは「ときどき利用している」とした回答者における公共交通の充実度については「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合計した割合が 65.0%と約 5 ポイント上昇しています。年代別や地区別のニーズを考慮しつつ、公共交通の利用促進と満足度の向上を図る施策をより積極的に展開する必要があります。

地元産の農畜産物の消費状況については、「よく食べている（週 3 日以上）」と「ときどき食べている（週 1 日以上）」を合計した割合は 68.6%となっており、「ほとんど食べない」や「わからない」を大きく上回っています。

防災対策の取り組み状況については、「取り組んでいる」の割合が 60.2%で、前回を約 12 ポイント上回りました。一方で、30 代以下はそれより上の年代に比して「取り組んでいる」割合が低くなっています。若年層への意識付けや、個々に取り組むべき防災対策の内容周知などが求められます。

「人権尊重の意識が生活の中に定着していると感じるか」については、「そう思う」と「ややそう思う」を合計した割合が 77.3%となっていますが、「あまりそう思わない」と「思わない」を合計した割合も 15.4%あります。人権尊重の意識と取組についての啓発が引き続き必要です。

広報ながいづみを読んでいるかについては、「読んでいる」割合が 74.6%、うち、読む際の主な形態については「紙で作成された広報紙」が 89.5%、「電子版」が 9.6%となっています。また、町の情報を入手するための利用媒体（複数回答）については、「広報ながいづみ」の割合が 76.4%と高く、以下、「長泉町ホームページ」と「回覧物」が 30%台、「議会だより「みらいづみ」と「長泉町の S N S」が 20%台となっています。年代別では、「広報ながいづみ」の割合が各世代で最も高くなっていますが、これに次ぐのは 10 代、20 代と 50 代、60 代で「長泉町ホームページ」と「回覧物」、30 代、40 代では「長泉町ホームページ」と「長泉町の S N S」となっています。デジタルメディアで情報を入手する住民の増加が今後予想されるため、町のホームページ、S N S 及び電子版「広報ながいづみ」のさらなる充実や、各媒体間の役割分担を図る必要があります。一方で、情報を「入手していない」との回答が 10 代、20 代で高くなっています。行政からこの世代に必要な情報を届けたい場合に有効な媒体・手法について検討が求められます。

「ふれあいカレンダー」については、「利用している」の割合が 55.7%で、年代別では 10 代～30 代では 40%以下ですが、60 代、70 代以上では 70%を超えており、具体的な利用法（複数回答）については、「自身や家族の予定などを書き込んでいる」の割合が 72.8%、「単に日付や曜日を確かめるために利用する」が 36.2%に対し、町が作成するカレンダーとしてより本来的な役割と考えられる「町のイベント情報や納期限、相談日を確認している」は 47.1%、「各課の連絡先を確認している」は 17.9%となっています。利用率や具体的な利用方法の現状を踏まえ、「ふれあいカレンダー」の今後のあり方や掲載すべき内容等について、整理・検討することが望ましいと考えられます。

5. 調査票

長泉町のまちづくりについて、あなたのご意見をおきかせください

長泉町住民意識調査

長泉町住民意識調査へのご協力のお願い

日頃から町政の推進にご理解・ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、町では、日常生活における町民の皆様の意識と行政に対する要望や評価を把握し、今後の町政運営に反映させていくため、毎年、住民意識調査を実施しています。

今回の調査の実施にあたりましては、18歳以上の皆様の中から無作為に1,000人を選ばせていただきました。

ご回答いただいた内容は、統計的に処理を行いますので、あなたの意見が外部に漏れたり、他の目的に使用されることはありません。

つきましては、趣旨をご理解の上、下記の期日までに指定の方法で回答いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

令和6年8月 長泉町長

池田 翔

【回答の方法】

以下の①、②いずれかの方法で回答してください。質問内容はどちらも同じです。

①調査票に記入：

9月17日（火）までに、同封の返信用封筒に入れ、封をし、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。（期限内であれば、切手は不要です。）

②インターネット経由：

9月17日（火）までに、右側のQRコードから専用ウェブサイトにアクセスし、回答を入力してください。

回答の際には、左下の4ケタの番号の入力をお願いします。

（※この番号により、回答された方が特定されることはありません）



- ◆アンケートの回答は、あて名の方がご記入ください。あて名の方の記入が難しい場合には、代理の方がご記入ください。
- ◆各質問については、当てはまる回答項目の番号を○で囲んでください。当てはまる回答項目がない場合は、「その他」の欄にご意見、ご回答をお願いいたします。
- ◆質問によっては、回答できる○の数が決められていますので、ご注意ください。
- ◆前の質問の回答によって、次に答える質問が変わる箇所があります。矢印や誘導文に従ってご回答ください。
- ◆アンケートについてご不明な点がございましたら、担当までお問合せください。

長泉町行政課 地域協働チーム

〒411-8668 長泉町中土狩828番地

電話：055-989-5500

E-mail : chiiki@town.nagaizumi.lg.jp

担当：山川・栗田

あなたのことについてお伺いします。

ア あなたの性別を教えてください。 (該当する番号に1つ〇をつけてください)

1. 男性
2. 女性
3. 回答したくない

イ あなたの年齢を教えてください。【8月1日現在】 (該当する番号に1つ〇をつけてください)

- | | | |
|----------|--------|--------|
| 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代以上 | | |

ウ あなたの世帯状況を教えてください。 (該当する番号に1つ〇をつけてください)

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. 1人暮らし | 2. 夫婦のみ |
| 3. 親と子(2世代)※敷地内同居を含む | 4. 祖父母と親と子(3世代)※敷地内同居を含む |
| 5. その他(具体的に:) | |

エ お住まいの地域を教えてください。 (お住まいの地区に1つ〇をつけてください)

①元長窪	②上長窪	③屋代住宅	④下長窪	⑤池田	⑥尾尻住宅	⑦谷津
⑧南一色	⑨東べ南一色	⑩納米里	⑪駿河平	⑫八分平		
⑬上土狩	⑭惣ヶ原	⑮エンゼル	⑯シャリエ中土狩	⑰中土狩	⑲東	
⑲荻原	⑳新屋町上	㉑新屋町中	㉒新屋町下	㉓鮎壺	㉔駅上	㉕駅中
㉖薄原下	㉗西	㉘原	㉙シャルマン	㉚シャリエ南	㉛シャリエ東	
㉛三軒家	㉜エンゼル西	㉝グランツ	㉞杉原	㉟原分	㉟高田	㉟竹原
㉟シャルマン竹原	㉟本宿					

オ あなたの職業を教えてください。 (複数該当する場合は、主な番号に1つ〇をつけてください)

1. 会社員・公務員・団体職員
2. 自営業・フリーランス(農林業、開業医など)
3. パート・アルバイト・フリーター・派遣社員
4. 専業主婦(主夫)
5. 学生
6. 無職
7. その他(具体的に:)

※現在働いている方にお伺いします。

カ 現在の勤務地を教えてください。 (該当する番号に1つ〇をつけてください)

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 長泉町 | 2. 静岡県東部 |
| 3. 静岡県中部・西部 | 4. 東京都・神奈川県 |
| 5. その他(具体的に:) | |

キ あなたのお住まいの形態を教えてください。 (該当する番号に1つ〇をつけてください)

- | | |
|------------------------|---------------|
| 1. 持ち家(戸建て) | 2. 持ち家(マンション) |
| 3. 賃貸住宅(アパート・マンション・借家) | 4. 公営住宅、社宅、寮 |
| 5. その他(具体的に:) | |

ク 長泉町にお住まいの年数を教えてください。（該当する番号に1つ〇をつけてください）

＜通算年数をお答えください。一時的に町外に住んだ時期は除きます。＞

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. 5年未満 | 2. 5~10年未満 |
| 3. 10~20年未満 | 4. 20~30年未満 |
| 5. 30年以上 | |

I あなたの定住意識についてお伺いします

問1 現在の地区にお住まいの理由は何ですか。（該当する番号に3つ以内で〇をつけてください）

1. 通勤・通学の便がよいため
2. 買い物等の日常生活（通勤・通学を除く）の便がよいため
3. 手頃な家、土地があつたため
4. 自然環境がよいため
5. 霧囲気がよいため
6. 子育てがしやすく子どもの教育環境がよいため
7. 結婚相手の家があるため
8. 親がいる（親の出身地）ため
9. 老後も住みやすそうなため
10. 生まれた時から住んでいるため
11. 防災・治安の面で安心であるため
12. その他（具体的に： ）
13. 特に理由はない

問2 あなたは現在の地区に、今後もずっと住みたいとお考えですか。

（該当する番号に1つ〇をつけてください）

1. ずっと住みたいと考えている
2. できれば住みたいと考えている
3. 町内の他地区に移り住みたいと考えている
4. 町外に移り住みたいと考えている
5. わからない

※問2で4とお答えの方にお伺いします。

→補問2-1 その理由はですか。ご自由にお書きください。

回答例（「故郷に戻りたいため」「手頃な家や土地が無いため」など）

II あなたが持っている「長泉町の印象」についてお伺いします

問3 長泉町について（以下の1～8の項目）お答えください。

（それぞれの質問項目について、該当する番号に1つ〇をつけてください）

質問項目	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1. イメージの良い町である	1	2	3	4
2. 愛着を持っている	1	2	3	4
3. 住んでいることに誇りを持っている	1	2	3	4
4. 居住について、町外の友人や知人に対して勧めたい	1	2	3	4
5. 来訪について、町外の友人や知人に対して勧めたい	1	2	3	4
6. 町外の友人や知人などから羨ましいと思われる	1	2	3	4
7. 町の魅力や良いところを積極的に発信している	1	2	3	4
8. 長泉町での今の生活に満足している	1	2	3	4

III 今後より良いまちづくりを進めていくための「第5次総合計画の指標に関する項目」などについてお伺いします

問4 あなたは平均的な1週間で10分以上連続した健康づくり（ウォーキングや体操など）をすることは何日ありますか。（該当する番号に1つ〇をつけてください）

1. 毎日
2. 週5・6日
3. 週3・4日
4. 週1・2日
5. ない

問5 あなたは平均的な1週間で10分以上続けて歩く日が何日ありますか。

（※「歩く」とは、仕事や日常生活で歩くこと、ある場所からある場所へ移動すること、あるいは趣味や運動としてのウォーキング、散歩などを含みます。）

（該当する番号に1つ〇をつけてください）

- | | |
|----------|----------|
| 1. 毎日 | 2. 週5・6日 |
| 3. 週3・4日 | 4. 週1・2日 |
| 5. ない | |

※問5で1～4とお答えの方にお伺いします。

→ 補問5-1 1日の平均的な歩行時間をお答えください。

1日平均 時間 分

問6 あなたは普段生活する中で、悩みや不安を感じていますか。

(該当する番号に1つ○をつけてください)

1. 特に悩みや不安を感じていない

2. ストレスとなる悩みや不安を感じている

3. 大きなストレスとなる悩みや不安を感じている

4. わからない

※問6で2、3とお答えの方にお伺いします。

→ 補問6-1 あなたが日ごろ、悩みや苦労、ストレス、不満、不安を感じることは何ですか。

(該当する番号すべてに○をつけてください)

1. 家族の問題

2. 病気など健康の問題

3. 経済的な問題

4. 勤務関係の問題

5. 恋愛関係の問題

6. 学校の問題

7. その他 (具体的に :

)

問7 あなたはボランティア活動や助け合い活動に参加していますか。

(該当する番号に1つ○をつけてください)

1. 現在活動している

2. 以前活動したことがある

3. 活動したことがない

※問7で1、2とお答えの方にお伺いします。

→ 補問7-1 あなたが現在取り組んでいるボランティア活動や助け合い活動の内容について教えてください。(該当する番号すべてに○をつけてください)

1. 寄付 (募金、フードバンクなど)

2. 環境保全活動

3. 高齢者・障がい者支援

4. 子育て・教育支援

5. まちづくり活動

6. 防災・災害支援

7. その他 (具体的に :

)

問8 あなたは18歳未満のお子さんがいますか。 (該当する番号に1つ○をつけてください)

1. いる

2. いない

※問8で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問8-1 あなたは長泉町の子育ての環境や支援が充実していると思いますか。

(該当する番号に1つ○をつけてください)

1. そう思う

2. ややそう思う

3. あまりそう思わない

4. そう思わない

5. わからない

問9 あなたは生涯学習の機会や活動支援について充実していると思いますか。

※生涯学習…生涯にわたって行う学習活動（語学、スポーツ、芸術、趣味など）

（該当する番号に1つ〇をつけてください）

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

問10 あなたは日常の生活で使っている長泉町内の道路が充実していると思いますか。

（該当する番号に1つ〇をつけてください）

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

問11 あなたは日頃長泉町内の公共交通（バス、タクシーなど）を利用していますか。

（該当する番号に1つ〇をつけてください）

- | |
|---------------|
| 1. 利用している |
| 2. ときどき利用している |
| 3. 利用していない |

※問11で1、2とお答えの方にお伺いします。

→ 補問11-1 長泉町内の公共交通は充実していると思いますか。

（該当する番号に1つ〇をつけてください）

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. ややそう思う |
| 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
| 5. わからない | |

※補問11-1で3、4とお答えの方にお伺いします。

→ 補問11-1-1 拡充を望む公共交通施策はどれですか。（該当する番号すべてに〇をつけてください）

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 1. 長泉町コミュニティバスの充実 | 2. 路線バスの充実 |
| 3. タクシーの利用助成（マイナンバーカード利用） | 4. オンデマンド交通の導入（詳細は下記*参照） |
| 5. その他（具体的に：） | |

*オンデマンド交通：予約状況に応じて運行の有無、ダイヤを柔軟に設定し、町内に設置された停留所間をワゴン車等で運行する、相乗りを想定した交通です。

※補問11-1-1で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問11-1-2 コミュニティバスの充実に求めるものは何ですか。（該当する番号1つに〇をつけてください）

- | | |
|--------------------|---------------|
| 1. 行先（停留所）の変更・追加 | 2. 便数の増加 |
| 3. 出発時間もしくは到着時間の変更 | 4. その他（具体的に：） |

※補問11-1-2で1とお答えの方にお伺いします。

→ 補問11-1-3 希望する行先（停留所）を、具体的にご記入ください。

問12 あなたは日頃地元産(町内及び近隣市町で生産、収穫されたもの)の農畜産物を食べていますか。

(該当する番号に1つ〇をつけてください)

1. よく食べている(週3日以上)
3. ほとんど食べない

2. ときどき食べている(週1日以上)
4. わからない

※問12で3とお答えの方にお伺いします。

→補問12-1 ほとんど食べない理由は何ですか。ご自由にお書きください。

問13 あなたは家庭で防災対策に取り組んでいますか。 (該当する番号に1つ〇をつけてください)

1. 取り組んでいる
2. 取り組んでいない
3. わからない

※問13で1とお答えの方にお伺いします。

→補問13-1 どのような防災対策に取り組んでいますか。
(該当する番号すべてに〇をつけてください)

1. 家具の固定 2. 家族間での連絡方法の確認
3. 水の備蓄(7日以上) 4. 食料の備蓄(7日以上)
5. その他()

問14 あなたは人権尊重の意識(思いやりの心をもって人と接する、自他の命を大事にするなど)が生活の中に定着していると感じていますか。 (該当する番号に1つ〇をつけてください)

1. そう思う 2. ややそう思う
3. あまりそう思わない 4. そう思わない
5. わからない

問15 広報ながいづみ(町の広報紙)を読んでいますか。 (該当する番号に1つ〇をつけてください)

1. 読んでいる
2. 読んでいない

※問15で1とお答えの方にお伺いします。

→補問15-1 広報ながいづみは、主に紙と電子版のどちらで読んでいますか。
(該当する番号に1つ〇をつけてください)

1. 紙で作成された広報紙
2. 電子版(町のホームページに掲載されているPDF)

問16 町では、各種情報媒体を利用して情報の提供を行っていますが、日常、あなたが町の情報を入手するために利用されているものはどれですか。

(該当する番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 広報ながいすみ | 2. 議会だより「みらいすみ」 |
| 3. 長泉町ホームページ | 4. 長泉町のSNS |
| 5. テレビのdボタン | 6. CATV(有線テレビ) |
| 7. ラジオ | 8. 回覧物 |
| 9. その他(具体的に:) | 10. 入手していない |

問17 毎年12月に町から配布している「ふれあいカレンダー」を利用していますか。

(該当する番号に1つ○をつけてください)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

※問17で1とお答えの方にお伺いします。

→補問17-1 「ふれあいカレンダー」を、具体的にはどのように利用していますか。

(該当する番号すべてに○をつけてください)

- | | |
|----------------------------|--|
| 1. 町のイベント情報や納期限、相談日を確認している | |
| 2. 各課の連絡先を確認している | |
| 3. 自身や家族の予定などを書き込んでいる | |
| 4. 単に日付や曜日を確かめるために利用する | |
| 5. その他(具体的に:) | |

＜自由意見欄＞

最後に町に対するご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。ご協力いただきましてありがとうございました。

誠に恐縮ですが、9月17日(火)までに、返信用封筒に入れて返送くださるようお願いいたします。

令和6年度 長泉町住民意識調査報告書

長泉町 行政課 地域協働チーム

〒411-8668 長泉町中土狩828番地

TEL : 055-989-5500

FAX : 055-986-5905

E-mail : chiiki@town.nagaizumi.lg.jp